- 1. 件名:「日本原燃(株)の設工認申請に係るヒアリング(再処理施設(1-127)、 MOX 燃料加工施設(1-130))」
- 2. 日時: 令和4年5月31日(火) 15時00分~17時20分
- 3. 場所:原子力規制庁 10階会議室(TV会議により実施)
- 4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部

核燃料施設審杳部門

(原子力規制部新基準適合性審査チーム)

古作企画調査官、大橋上席安全審査官、中川上席安全審査官、岸野主任安全審査官、津金主任安全審査官、羽場崎主任安全審査官、田尻主任安全審査官、津金主任安全審査官、大岡安全審査官、上出安全審査官、武田安全審査官、瀬戸川安全審査専門職、高梨安全審査専門職、森野安全審査専門職、清水係員

日本原燃株式会社 大柿 常務執行役員 他28名 東京電力ホールディングス株式会社 原子燃料サイクル部 サイクル技術 G チームリーダー 中部電力株式会社 原子燃料サイクル部 サイクル戦略グループ 副長 四国電力株市会社 原子力部 サイクル技術グループ 北陸電力株式会社 原子力部原子燃料技術チーム 副課長

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

- ※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
 発言者による確認はしていません。
- 6. その他 提出資料 なし

参考

・ 令和4年5月24日「日本原燃(株)再処理施設等の設工認等に関する面談」

https://www2.nsr.go.jp/data/000391662.pdf

・ 日本原燃株式会社 再処理事業所 規制法令及び通達に係る文書(令和2年1

2月24日)

「日本原燃(株)から再処理事業所再処理施設の設計及び工事の計画の変更の 認可申請を受理」

https://www.nsr.go.jp/disclosure/law_new/REP/180000069.html

日本原燃株式会社 MOX燃料工場 規制法令及び通達に係る文書(令和2年 12月24日)

「日本原燃(株)から再処理事業所 MOX 燃料加工施設の設計及び工事の計画の変更の認可申請を受理」

https://www.nsr.go.jp/disclosure/law_new/FAB/180000124.html

- ・ 令和4年5月20日「日本原燃(株) 再処理施設、MOX 施設、濃縮施設の設工認申請に関する資料提出」
- ・ 令和4年5月24日「日本原燃(株)再処理施設、MOX施設の設工認申請に関する資料提出」

時間	自動文字起こし結果
0:00:05	私は多田井岡にコメントのヒアリングを開始しますと、今日はヒアリン
	グは、令和 2 年 12 月 24 日に申請があった施工日について、
0:00:15	より上で確認を行うものであります。まず規制庁側の出席者を紹介しま
	すので本庁会議室の出席者の紹介をお願いします。はい。本庁ですけれ
	ども、
0:00:27	ナカガワハバサキ岸の
0:00:30	A I Dモリノおうかとなっております。
0:00:35	どっかWEBから度コサクカミデオオハシタジリタケダタカナシツガ
	ネ。
0:00:44	シミズ以上になりますとそれでは日本原燃の方から出席者の紹介をした
	上で、本日の議題の構成を説明して資料の説明を開始してください。
0:00:56	はい。日本原燃仲間でございます。
0:00:59	日本原燃側の出席者を紹介いたします。
0:01:04	オオガキ。
0:01:05	赤松。
0:01:07	井口。
0:01:08	狩野。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。 発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:01:10	伊藤。
0:01:11	石原。
0:01:13	カサモ。
0:01:14	彼らの、
0:01:15	アイウチ、
0:01:17	カシワザキ、
0:01:19	香川。
0:01:20	菊池。
0:01:22	結果は、
0:01:23	おかしい。
0:01:24	ウラバヤシ。
0:01:26	スガワラ。
0:01:28	ハラダ。
0:01:29	メトキ。
0:01:31	イシハラ。
0:01:33	イシバシ。
0:01:34	ナツメ。

^{※1} 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。 発言者による確認はしていません。

^{※2} 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:01:36	コマツ。
0:01:38	ノザワん。
0:01:39	違う。
0:01:41	アブカワ。
0:01:42	フカイ。
0:01:44	シミズ。
0:01:45	ナカハマ以上となります。
0:01:50	後日ご確認いただきます資料でございますけれども、
0:01:53	個別補足説明資料でございます。案いうの 04。
0:02:00	3
0:02:01	以上二つの、
0:02:03	補足説明書をごご確認いただきます。
0:02:06	よろしければあいう 04 から進めたいですけれどもよろしいでしょう
	か。
0:02:12	はい。お願いします。
0:02:15	はい。日本原燃石田でございます。それではUO4、vision1とい
	うことで 5 月の 24 日に提出をさせていただいた資料になります。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。 発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:25	本件今回設工認の補足説明資料ということで、そういったことにターゲ
	ットを絞った記載になってございます。
0:02:34	ただこのAP設備ですとかSG設備こういったものとIUであるとか重
	大事故等対設備との関係であったり設計上の考慮事故、
0:02:44	というものは、設工認だけでなく、事業許可であったり、事業許可基準
	規則であったり、あと保安規定であったり、そういった許認可事項のほ
	かの要求事項との関連もあります。
0:02:55	今回、設工認という条文に従って、それぞれ整理をして、波及的影響等
	の設計で見るべきものというのを抽出をして展開をするという資料にな
	りました。なってますが、
0:03:06	PP規定の変更等にあたってはセーフティ部門と、PP部門が連携をし
	た上で、そういった事業許可基準規則等も比べて、ちゃんと影響を確認
	をするというスキームを、今回の
0:03:19	この資料を作るにあたって、体制を整えてやらせていただいているとい
	うところでございます。
0:03:24	資料でございますが、2 ポツ、ここで、まず大前提としての、E P であ
	ったりSGの設備といったものをどうやって設計するのかという時にや
	はり、

^{※1} 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。 発言者による確認はしていません。

^{※2} 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:03:35	そういう設備をつけなきゃいけないっていうのはいろんな法律から求め
	られていることでありますが、いわゆるIUであったり、重大事故と対
	設備であったりといったものに対する、
0:03:45	波及的影響だったり、あと数字は特に接続であったり上に搭載するとい
	ったことも含めて、運転時にも、機能に影響がないことというのを確認
	をするということ。
0:03:58	あとは、安全機能を有する施設重大事故等対設備それぞれに対してやは
	り、保守点検であるとか、周囲といったものが、安全機能を有する施設
	の条文の要求でもありますので、
0:04:08	そういったことを妨げにならないことという、全体の枠組みとしてこう
	いうことをしっかりと確認した上で、設置すると、設計をし設置をして
	いくということだという認識をしてございます。
0:04:20	そういった前提のもとに3ポツの中で、今回技術基準の条文を並べた上
	で、いわゆる重大事故等対設備以外の設備としてのBPであったりSG
	であったような設備が、
0:04:32	何を考慮すべきなのかと、配慮すべき事項が何なのかということを、そ
	れぞれ整理をしたのが、5ページ以降について表でございます。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。 発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:04:40	この中で関連して、影響確認を事前にしないといけないといったもの
	を、それぞれ抜き出した形のやつが、4 ポツ以降、右下で言うと 7 ペー
	ジ以降にそれぞれの条文ごとに、
0:04:52	どういったことを確認していくのかというのと、各条文で言っている設
	計方針との比関係というのを整理をさせていただいているところでござ
	います。
0:05:01	この後やります。波及的影響耐震化につきましては7ページの頭にあり
	ます地震のところで、上位クラスへの波及影響というものを見るものの
	観点の中に当然このPTであるとかSGの設備も入りますと、
0:05:14	いうことを紐付けをして、添付書類側の耐震設計の基本方針でそういう
	制限をさせていただいて、展開をしていくという流れ。
0:05:23	また、外部からの衝撃、例えば、外部火災でいきますと、
0:05:28	大方の設置、あと防火体の中に、鍵可燃物を入れないといったことも含
	めて、一連設計方針を語っております。
0:05:36	今回のPP設備も当然その設計方針に従って、物を設置し、管理してい
	くということを前提に、どういったことを見なきゃいけないのかという
	のを、設計方針の中で展開をしているこれ

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。 発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:05:48	内部火災の設計とのリンクで、それぞれ展開をしていくということにな
	ります。竜巻以降もそれぞれ同じでございまして今、別紙シリーズでや
	っているそれぞれの条文の設計方針の中で、
0:06:00	こういった設備がどういう位置付けになって、何を、その設計方針の中
	で展開しなきゃいけないかということを整理をさせていただいたという
	ところでございます。
0:06:09	そういう意味で、これ自体はそれぞれ今別紙で、各条文でやってるもの
	を、PPであったりSGであったりという設備に特化して、抽出して抜
	き出したものということでサマリー的なものになってますが、
0:06:21	そういったものを抜けなく、それぞれの条文で展開をさせていくという
	ことを達成したいと思っているところでありますそういう形で今、別紙
	をつけさせていただいているというところでございます。
0:06:34	やっぱり、これのちょっと資料の説明と若干経路がずれます片田とはい
	え、今回の設工認申請の中でのいろんな関係があるものとして、以前最
	初のPP規定の変更申請を行ったときに、
0:06:47	設工認との関係で、工程上、設工認申請で確認すべき事項を先取りした
	形になって、一旦申請を取り下げさせていただいたという件がございま
	す。
\a(\)	図数リフトにより自動立字却と1 対田ナスのオオ相掛しています。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。 発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:06:58	これはやはりセーフティ側、いわゆる許認可を見てる側がDPC申請を
	すること自体が、正しい時期になるかどうかも含めて確認が事前にでき
	てなかったと。
0:07:08	いうことで、結果その結果として、申請をして取り下げることになって
	しまいました。
0:07:13	今回、この案いうドローンを作るきっかけになりましたが、PPとかS
	Gの設備と許認可との関係というのを、ちゃんとお互いにコミュニケー
	ションをとって確認をしていくという行為はやはり必須であり、
0:07:28	必要なことだと思ってますのでそういった体制を、
0:07:31	今から長屋でございます作った上で確認をさしていただいているという
	ところでございます。
0:07:37	これ修正をして、お出しをしてヒアリングしようと思ってます共通 05
	の中に入ってます、分割申請計画との関係もやはりこういったPPの変
	更申請との関係で、
0:07:50	それぞれタイミングが適切なものかどうかというのを確認させていただ
	きながら、申請計画に結びつけていきたいというふうに考えておりま
	す。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。 発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:07:58	資料の説明は以上になります。
0:08:03	長市民です。ただいまの説明について規制庁側から確認ございましたら
	お願いします。
0:08:13	一番のタジリですと、ちょっと資料になることも含めて説明があったの
	で頭の整理を幾らかさせていただければと思うんですけど、まず当たり
	前の話としては、Pとの連携しっかりやってきますよといった、これ当
	たり前の話なんで当然とされたというか、
0:08:28	この資料に関して言うと前回まではどちらかというと設工認の設計方針
	に近いような話が書かれていて要は波及的影響の話の設計方針がうたわ
	れていて、
0:08:39	今実際にあるものについて具体にはこうですよみたいな話が書かれてた
	んですけど、今回に関して言うと、PPのところ、
0:08:46	ところへするときにどういう感じで今、
0:08:49	かなと思ってるんですけど、この前提に関して言うと、まず設計方針と
	しては外部事象であるとか地震のところであれば設計方針として悪影響
	防止の設計方針は本文事項とかとしてうたってあって、
0:09:02	そこにぶら下がる形として、PPという観点として整理する。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。 発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:09:06	ここに関してはあえて設計方針ではなくてPPの観点の方から整理をし
	ているというふうに今とりあえず認識をしていて、
0:09:13	その上で、最初の方に多分おっしゃられたと思うんですけど、今回あく
	まで技術基準規則との絡みでっていうことで技術基準で書かれてるけ
	ど、当然許可であるとか、許可に関して言うと、あんま設工認が出てこ
	ない技術的能力の話とかも含めて、アクセスルートの話とか私が書かれ
	てるのは当然見てはいるんですけど、
0:09:33	そういったところも含めて確認するんですよっていうところとかはわか
	ったんですけど、資料としてどこで何を整理するのかっていうのがちょ
	っと全体像がちょっといまいち見づらい今状況になっていて、
0:09:43	この資料としてはまず技術基準として、PPを設置する時に技術基準規
	則との関係でどうなるかっていうところをまとめましたとで、他のとこ
	ろでもそういう簡単な整理するんですよっていう話をされたり、共通 05
	んところで、申請計画のところではこういうふうに整理しますよってい
	うところをやられたと思うんですけど。
0:09:59	全体像として、どこで何を説明するのか当然、方針をうたわれたのはわ
	かったんですけど、どこで何を整理してうちに示していただける予定か
	っていうところをもう1回説明してもらっていいですか。

^{※1} 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。 発言者による確認はしていません。

^{※2} 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:10:10	はい、日本石田でございます。今ご説明いただいた設工認との関係でい
	くと、今のユーザー様の中で、大堀整理をさせていただきましたそれぞ
	れの条文の中で、
0:10:20	関係提供も含めて、関係性を整理をして、それをパッケージにしたのが
	この案いう 04 でございます。
0:10:27	先ほどあった
0:10:29	技術的能力含め事業許可の話であったり、保安規定の話につきまして
	は、PP規定の変更する際に、セーフティーゾーンのチェックをした結
	果をつけさせていただいて、申請として、
0:10:43	ご確認いただくことになってます。そこにはそういったものを全部網羅
	的につけた上で、申請の申請をして確認をいただくということで考えて
	ございます。
0:10:52	はい。あとは工程に関しては先ほど言った 05 の中で、分割申請の中
	で、どこの設計と、このPPの基変更申請の内容は関係するのかってい
	うのを、
0:11:03	確認した上で適切な申請のタイミングを図るということだと思っており
	ます。以上です。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。 発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:11:11	今日タジリです。今の状況は理解して、少し中身の話込みで確認させて
	いただきたいんですけど。
0:11:18	後ろの方で表が書かれていて、細かく文言が、
0:11:21	いらないみたいな議論をしてもいいんですけど、基本的には全条文、
0:11:25	ちゃんと確認をしてください。
0:11:29	今回津波とかだって、極端な話いうと漂流物とかの観点でいうと、
0:11:34	だけど、
0:11:36	もう最近、
0:11:38	家とか、基本的に全条文をスコープに入れた上で整理をしていくんです
	っていう方針だけだと、この
0:11:44	辺が入ってないの議論をどこまでするかっていうところでこの紙の表カ
	ミデ仮称の位置付けですね一応確認しておきたいんですけど。
0:11:51	はい、丹羽議員の石田でございますおっしゃっていただいてるといった
	まず条文を全部並べてテーブルに上げるということを前提にまずは整理
	をさせていただいたというところでございました。以上です。
0:12:03	磯谷。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。 発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:12:04	慶長タジリです。なんで技術基準規則だろうが他のかっていうと許可の
	関係であろうが基本的にはセーフティとセキュリティの方、瀬戸板東も
	含めてだと思うんですけど協力しながらやっていく形になっていて、
0:12:15	フィフティ側としては、関連する条文に関してはすべからく影響がある
	かどうかってのを考慮しながら連携を図っていきますよという宣言が強
	かったものと理解いたしました。
0:12:24	ちなみに計画の話 09 の話あったんですけどそっちっていうのは話進ん
	でるんでしたっけちょっとあまりスケジュールを把握してないんですけ
	ど。
0:12:35	はい、日本イシハラでございます。
0:12:39	MOXに関しては昨日、スケジュールをお出しをして、
0:12:44	共通 09 と合わせて 15 日に提出をさせていただけるスケジュールを書き
	ました。ただこの話も含めて全体のどこを直してというのは、すみませ
	ん、具体的にまだ、
0:12:56	作業が進んでなくて、そういうところでお話ができるようにさせていた
	だこうかなと思ってました。以上です。
0:13:05	傾聴タジリですっていうわけ具体に書かれて、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。 発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:13:09	状況を示す予定は
0:13:11	ただ資料はまだ完成はしてないけどっていうことで、今んとこ間に合い
	そうなんですかね示されてるスケジュール
0:13:17	はい、与儀西田でございます。間に合わせます。
0:13:22	規制庁帯磁率大枠の状況はとりあえず理解いたしました。
0:13:27	どうしても近いんですけど、規制庁は他の方で別の、
0:13:30	あれば指摘をお願いします。
0:13:35	規制庁コサクですけど、同じ視点にはなるんですけど、
0:13:40	資料の位置付けっていう関係だ等各条文で
0:13:45	波及影響としてこういうことを考えます。
0:13:50	ていうのは挙げていてそれを集約したものだと。
0:13:55	いうことであれば元にだったり何なりまずそういうことが書かれるって
	いうことでいいですか。
0:14:02	はい、柳下でございます。はい。申し訳ございません、そういう位置付
	けであることをちゃんとはじめにというか概要なのかちょっとここも間
	違ってるとこありますけど、書かないといけないということです。以上
	です。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。 発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:14:14	はい、規制庁補足です。その上でですね、そういうことでいいですかと
	タジリが何か理解したように言ってるんですけど。
0:14:22	位置付けはそういうことで私も理解しますけど、内容がそうなってると
	はとても思えなくてですね。
0:14:29	こんな設計方針でやられたんでは全然安全確保にならないと思っている
	んですけどどこチェックしてあるんですか。
0:14:45	はい。日本原燃石原でございます。もうはい。すいません最初にも含め
	て、チェックをして、作成、チェック、レビューも含めて、
0:14:56	やってお出しをしてもともとの大前提の設計方針の2ポツに書き3ポツ
	ではどういう観点で、
0:15:04	技術基準の条文との関係性を見るかということで書いて、今おっしゃっ
	てるところでおそらく最後の設計方針として書いてるところとのリンク
	も含めて、プロだということだと思うんですが、そういうところで、
0:15:17	今やってる 0 の関係も含めて展開をさせていただいたつもりではいるん
	ですけど。はい。すいません、足りないところがあると思いますが、
0:15:29	はい。まさにプアーなんです。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。 発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:15:35	通す、3 ポツ、もう表面上でしか書かれてないので、これの記載をどう
	こうっていうのはあれなんですけど、結局は言われたようにそのあと
	の、
0:15:48	通し5ページからの表があり、これがその各場での 00 だったり何なり
	っていう、
0:15:56	ところが全然さらにあれですね、添付書類レベルの 00 - 別紙 4 とかも踏
	まえながら、どういうことをやらなきゃいけないのかと。
0:16:06	いうことを明確にしていただくということが必要だと思ってまして。
0:16:13	それの集約したものがこの資料であれば、7ページ以降に書かれてるっ
	ていうことだと思うんですけど、この7ページ以降もプアなんですね。
0:16:23	特に一番注目していたのワー4 ポツのポツ、地震ですけど、
0:16:31	離隔距離を確保するなんて、何言ってんですかっていう感じですよね。
0:16:36	先ほど石原さん言われたようにMOXの場合には、上に乗っかっていた
	りするわけで、
0:16:42	離隔距離って言われてもねえっていう感じのところ、じゃあこれをどう
	考えるのっていう話をしておかないと、とてもPPS島特にSGですけ
	ど、対応できないですよね。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。 発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:16:55	そういうコミュニケーションとってこの方針決めてます。
0:17:01	はい、弓削志田でございます。私が冒頭説明する時にあたりがいいとわ
	かってて、説明しなきゃいけなかったところです。おっしゃっていただ
	いたようにMOXのSGの設備は、
0:17:14	駅の真上につけるというのだったり、通学にカメラとしてつけたいとい
	うのも含めてあります。そういったものが波及的と言ったときに、離隔
	距離だけじゃないだろうというのはおっしゃる通りです。転倒しないと
	か確実にそのつけてる設備と同じぐらいの耐震性を持たせるとかです
	ね。
0:17:31	倒れても影響がないようなものにするとかいうことも含めて、全体設計
	として見なきゃいけないという意味で
0:17:38	といってポイントをつけたら、いつに繋がるかといったらそうだけど、
	そういうわけではないので、そういったところだったらおっしゃってい
	ただいてる通りだと思います。再処理も含めても、荷重が上に乗っかる
	やつだけでもなく、いわゆる接続してるものも含めていろんな波及的影
	響見なきゃいけないものがありますので、
0:17:55	そういったものをちゃんと上げなければいけないという認識はありま
	す。そこが足りてないっていうのも認識はしました。はい。以上です。

^{※1} 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。 発言者による確認はしていません。

^{※2} 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:18:05	はい。
0:18:06	そういうところをしっかりとやっていただかないと、設計方針固まらな
	いんです。これ
0:18:12	簡易の設計方針っていうふうに、この資料書いてありますけど、上位を
	守るためのトータルの設計を施設としての設計方針、
0:18:24	なので、その点で、だからこそ第1回でちゃんと話をしてくださいねと
	いうふうに申し上げています。
0:18:31	そ、この後共通 05 でも話はあると思うので、す。
0:18:37	断面でもう、そういった議論がしっかりできるようにしていただきたい
	と思ってまして、会議なので設工認の紹介で出せませんとかっていうこ
	とを言うかもしれないんですけど、そういうのを
0:18:50	MOXOSAO
0:18:53	建屋の設計方針で議論したように登場人物がある程度明確になっていな
	いと、トータル設計方針でできないので、
0:19:01	す。
0:19:03	カイノス施設の具体的な設計はまだにしても、どういうものでありそれ
	に対してどういう方針を立てなきゃいけないのかと。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。 発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

いうことは漏れなく話ができるように整理をしていただきたいというこ
とで、そのためにはAppSGそれぞれの部門と連携をはな、とりなが
ъ̂.
認識を合わせていくということが必要だと思ってます。よろしくお願い
します。
はい、日本石田でございます。はい。以前の耐震側でのヒアリングのや
りとりも当然聞いてましたおっしゃってた予定で今回共通的な方針って
のはしっかりと、第1回の中で説明すべきと思ってますので、
そういったところに抜けがないようにかつ取りこぼしがないようにも含
めて、しっかりと連携を図って、
整理すべきことを整理して、今回の各申請条文ですかね、どこで書くべ
きことを書いていくと。
おっしゃっていただいたように今、5 ページ以降の表が非常にプアなの
で、そこは各条文で出てるものっていうのをちゃんと整理をするという
ものがあった上でどこがPPPSGの設備が、それ自体の手法としてま
た波及的影響の被害者としても含めて、
何を語らなきゃいけないかっていうのをそれぞれの条文ごとの言ってる
ことを基本設計をしない形態で整理をした上で、その整理の結果をここ

^{※1} 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。 発言者による確認はしていません。

^{※2} 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	に書くということであれば、そういった整理のものが当然あった上での
	この結果だと思いますので、
0:20:31	そういった作業を抜けなく、まずはちゃんとやるということだと思いま
	す。以上です。
0:20:37	はい。規制庁コサクですよろしくお願いします。今言われた対応が一致
	で見えるようにして、
0:20:44	いただければと思います結論として、PPS時に限ったような形で書く
	とまた何でこれでいいんだっていう話になってしまうと思うんで、各条
	文での対応って波及影響って考える項目を、
0:20:58	列記をして、そのうちPSG、
0:21:01	はこういうものがあって、なので
0:21:04	全体での波及影響防止のうち、この部分が対応になります。
0:21:10	いうことで言っていただくとわかりやすいし、双方の関係性っていうの
	もわかるかなと。
0:21:17	いうので今聞いて思っております。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。 発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:21:20	石原さんだけがわかっていても非常につらくてですね、一番最初に出席
	者、どういう素性の人かがいまいちよくわからず、ザーッとお話しされ
	ましたけど、
0:21:34	本件肝になる人で、
0:21:38	ちゃんとわかってるのかっていうところが心配なんですけど。
0:21:42	肝の人ってどなたですか。
0:21:48	日本原燃狩野です。特別管理部長してる。
0:21:53	本件、PSG力は再処理のSGとですね、両方のPPを見ておりますけ
	ども、今回指摘を受けた件につきましては、しっかりとですね、安全側
	とセーフティ側と連携をとりまして、まとめさせていただきますので、
	よろしくお願いいたします。
0:22:11	はいコサクですわかりました。狩野さんは、今、ちょっと確認ですけ
	ど、再処理のSG等、両方のPPって言われました。
0:22:21	はい。その通りです。
0:22:23	本当です。
0:22:26	古作です。そうすっと、ボックス内筋っていうのはどうなってるんです
	か。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。 発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:22:43	に面々への燃料製造事業部の格別管理グループの清水と申します。MO
	XのSG機器については私シミズがえとSafety部門。
0:22:55	十分連携をとってこれからやっていこうと。
0:22:59	しております。よろしくお願いいたします。
0:23:03	規制庁コサクです。わかりました。清水さん特に再処理の方は、機器大
	体物はある。
0:23:12	ところ改造部分はあるかもしんないんですけど、物のイメージは認識
	は、ものがあった。
0:23:18	あるがゆえに、教諭、
0:23:20	おのずとできていて、議論も、
0:23:24	実態ベースにあったことができると思うんですけど、
0:23:27	MOXのSGの場合はまだ物がない状態で話をしなきゃいけないという
	ことなので、どういうものが想定されるのかっていうことをしっかりセ
	ーフティ側にですね情報提示をしていただいて、
0:23:40	認識共有をしっかりした中で、何が必要なのかっていうのを特定をして
	いっていただければと思いますのでよろしくお願いします。
0:23:49	はい、承知しましたよろしくお願いいたします。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。 発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:23:56	コサクです。私から以上です。
0:23:59	支店長シミズしたほか、規制庁側から確認ございますでしょうか。
0:24:05	規制庁上出です。私も同じようなところでちょっと似たようなところに
	なってしまうんですけど、
0:24:12	やはりその連携が第 19 床で、最初冒頭石原さんは、そういうスキーム
	を作ってという話で、今各担当の方も連携しますっていう話なんですけ
	ど、
0:24:25	当面はそういう取り組みが図られるんだとは思うんですけどそれがずっ
	と続くのかっていうのは、ちょっと今日の説明ではわからないところ
	で、
0:24:37	そういった体制が、どういうふうに指名するのか、
0:24:44	どういうところでそういうことを示すのかとか、あとは
0:24:49	設計方針として、設工認で何かを変えてさらにこういう体制があるから
	みたいな合わせわざなのか、ちょっとその、
0:24:59	ある程度継続的な継続的にきちんとできるように、どういう対応を取る
	のかっていう考えがあればせていただきたいんですけど、いかがでしょ
	う。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。 発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:25:12	はい。新居植原でございます。まずはおっしゃっていただいており、体
	制として今あるのは設購入を申請審査でのご説明をするっていう、
0:25:24	設計プロセスの方でいわゆる、
0:25:27	体制というのは、再処理MOXそれぞれあります。そこの、になってる
	のはどちらも許認可業務課になります。
0:25:37	そこの体制でいう、許認可業務下のところには当然各課安全設計を担っ
	ている各課との連携というと、横同士を見て、何がどうあるべきかとい
	うのをチェックをするという役割もあります。
0:25:51	今考えたらそういった体制がある中でそこの許認可業務課とBPOSG
	部門が連携をするということで、全体のスキームとして契約できるとい
	うことで、
0:26:03	御説明になるのではないかなとそれ、体制図がどっかにあるかというと
	そういった体制図は設計が工認側の体制図がありますけどPとの連携て
	いうのは、今、口で不足した、そういうことでやりますといったところ
	に、今の子、
0:26:16	だけになってしまうところがあります。以上です。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。 発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:26:22	はい。規制庁カミデです設工認上どう示すかっていう問題でもないとは
	思うんですけど、
0:26:30	単純にかなりの運用以上の、もう一歩踏み込んだ説明が聞ければなとい
	うところなので、また話を聞くでしょうからそ、そこまでには少し話
	を。
0:26:41	整理をしてもらえればと思います。
0:26:44	<i>で</i> 、
0:26:46	あとですねちょっと感想めいたところで、になったんですけど、2、3ペ
	ージの2ポツだとか3ポツっていうのを書いてあるのか基本的に、
0:26:58	SGP側を起こしますっていう設計で、
0:27:05	ニューだったりSAの設備っていうのは、何かそちらが優先で、もう決
	まっていてそれに対して、このPPPSGを控除しますというような何
	か関係に見えていて、
0:27:20	またその辺引っかかっていたんですけど先ほどなんか上位クラスと下位
	クラスみたいな話をしていたから、そういう頭で書いたのかなと思いつ
	つですね、やっぱり

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。 発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:27:31	ああいうであったりですもう、それぞれ層に気を使うというか、考えて
	やるっていうのが正しい調和なのかなと思うんですけどそのあたり、思
	いとしてはどうなんでしょう。
0:27:46	はい。日本イシハラでございます。先ほど古作さんからも最初にはもう
	すでに物があってMOXはまだSG機器が実物がないというのはおっし
	ゃっていただく通りで、
0:27:57	まさしくその設計するときに、どっちを優先しても多分解がなくて、ど
	ちらも成立するという解を見つけていかないといけないと。
0:28:06	安全機能を有する施設であったり側が、いわゆる製造、運転を考えた上
	でこうしたいんだといったところでSGTSの査察ができなければ、は
	っきり本末転倒で設計条件としてクリアできないということで、
0:28:18	やはりお互いの要求ってのはやっぱり、並列に考えた上で最適解を見つ
	けていくっていうことをやらなきゃいけないのかなというのは認識はご
	ざいます。はい。以上です。
0:28:31	はい。規制庁深見です認識としては合うんですけどそれが資料として
	は、にじみ出ていないのでその辺もgrassアップするときに考えて
	いただければと。
0:28:43	言います。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。 発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:28:45	とりあえず、私の方からは以上です。
0:28:52	規制庁市民ですとか、規制庁側から確認ございますでしょうか。
0:29:01	頭打っければ値段ニューの資料について、病院振り返りお願いします。
0:29:08	はい、弓削西原でございます。はい。
0:29:13	先ほどあった、一番はやはり 3 ポツ以降の話でそれぞれの設計の内容と
	いうのを全部紐付けた上で、それだけ、
0:29:22	全体的な設備の設計としてお互いの相互関係で見なきゃいけないもの、
	あとはPPSGとして見なきゃいけないのでちゃんと網羅的に出せるよ
	うに整理をして、その整理の過程も見えるようにと。
0:29:34	いうことで、設計のプロセスにした上で、整理をした結果をお付けした
	いと思います。あと
0:29:42	現物で書いてる文章ってのはやはりもっと網羅的に抽出した結果とし
	て、何をどうするべきかというのが具体的にわかるようにということ
	で、その中性子束増設の結果を踏まえた上で、医師会と書き下していく
	と。

^{※1} 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。 発言者による確認はしていません。

^{※2} 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:29:55	いうことをさせていただきます。あとは全体的に概要も含めて最初の出
	だしも含めてこの資料の位置付けだったりとか、あとはPP設備筋設備
	っていうのと、ああいうと、重大事故対処設備の関係。
0:30:07	先ほど申し上げた通り、どちらかと言ってるかどちらか上位というわけ
	じゃなくて、お互いがお互いに必要な機能を発揮できるということを達
	成するために、どう設計していくかと。
0:30:17	いう中でのいわゆる条文ごとでの有形事項と達成という関係であるとい
	うことがわかるような、整理をさせていただきたいと思います。以上で
	す。
0:30:31	はい。吉見です。ありがとうございます。加藤愛詠について規制庁側か
	ら何かコメントございますでしょうか。
0:30:41	コサクですけど、その対応のスケジュールはどんな感じですか。
0:30:52	はい、弓削西田でございます。
0:31:00	パッパというのも難しい気もしないでもないですけど、
0:31:03	その骨格を整理するところマルバツをそれぞれ集めてきてそれぞれ整理
	をするっていうのは当然やりながらも、全体の枠組みをまずちゃんと決
	めなきゃいけないところもありますので、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。 発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:31:16	とは言って長い時間をかけるつもりもありませんので2週間ほど時間を
	いただくということにはなると思います。以上です。
0:31:25	はい、規制庁方策ですわかりました。確かに大本で言うと0ぜろうの資
	料で各条については整理をしてきてるっていうことでしょうから。
0:31:36	それを集約し、App辻井の
0:31:43	ものがどういうものかっていうのを
0:31:46	共通 09 別紙のように、抽出をして、それに対してどうかということを
	整理をしていくということなので、
0:31:57	それぐらいのタイムスパンで定時だされるということで理解をしまし
	た。拙速にならずしっかりと説明できるような資料にしていただければ
	と。
0:32:08	ます。よろしくお願いします。
0:32:13	聴診ですとか、投入について規制庁がわからなければ、もう耐震の内容
	に移りたいと思います。
0:32:23	藤。
0:32:24	新規でいくつかね、平面から説明をお願いします。
0:32:29	はい。日本原燃佐川です。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。 発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:32:31	耐震記念 03 ということで、令和 4 年 5 月 20 日に出した下位クラス施設
	の波及的影響の検討についてというところの資料になります。
0:32:41	幾つか補足させていただきたいんですけども、その前に補足の補足とい
	うところで、先ほど内野イシハラ藤コサクさんの方でちょっとご指摘が
	あった耐震の書きぶりっていうところ。
0:32:53	そこに対しましては、連携はしてました。
0:32:57	否定してる中で、ちょっと先ほど、議論の中でもう少し拡充が必要かな
	ということを感じておりましたのはPRAっていうところがまさにあり
	ましたので、ちょっと我々考えていましたのが、
0:33:08	対象物が出てきた後に、耐震性で守るものは守るっていうのが大前提で
	我々考えておりましたので、ちょっとそこについて、まず第1前提とし
	て、この隔離距離っていうところがあるよねっていうところで、隔離距
	離の中に入ってきたときにどうするっていうところに入っていった時
	に、転倒だとか、
0:33:26	強度的に守るっていう世界に行くと思ってまして、その辺は連携をとっ
	てたんですけども、その資料上の連携というところではまさにご指摘の
	通りだと考えてございます。この辺については直していきます。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。 発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:33:37	それをまず前提としまして、まずこの資料のポイントとして幾つか補足
	させてください。
0:33:44	今この資料にたいつきましてはまさに自分今言った通り、PTSGやり
	ますとは言いつつも今入ってございません。入ってない理由としまして
	はちょっと資料提出の関係にございました。ちょっとそこを補足させて
	ください。
0:33:56	この資料を提出したのは先ほど私申しました通り 5 月 20 日となってご
	ざいます。そのあと共通側の、別紙の 4 とか、耐震の地震 00 というと
	ころですね、そこを提出したのがMOX版として5月 25 となってござ
	います。
0:34:12	5月25番につきましては、そこを記載して、あと、PPSGっていうと
	ころも書いてます。書いてるんですけども、そこについてはちょっとこ
	の後もう1回話しますけども、
0:34:24	ちょっと言い方変えてます。その理由をお話しさせてください。5月25
	日共通でていくので、その手前に 5 月 20 日この資料出るっていうとこ
	ろになるんであればこっち先に書いてしまうとちょっとおかしな関係に
	なるなというところで書かなかったというところで、実際は 5 月 25 に
	出した後に、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。 発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

この資料に反映させてやっていくってことで考えてたというのが、今書
かれてない理由ですっていうことをやるってことで考えてます。連携も
してます。その中で、どういう書き方をしたかっていうところで、PT
SGに限らずってことでちょっと言葉書いてません。
波及的影響のところに括弧書きでもともとんと 5 月 25、以前に出してた
ものというところで資機材等っていうところ、資機材等を含むというこ
とを書いてました。
そこの資機材等と意識していましたのは、例えば、工事やってる最中の
資機材とかありますよねと。そういうのについても固縛した上で守って
いくんだということを考えていましたので、そういう言葉遣いをしてた
というところです。
そこにSs分とICSSGPをどういうふうに追加したかというと、具
体的にPSGという言葉遣いをしておらず、耐震重要施設以外っていう
言葉使いしてます。
そこ、そこの言い方としてどう考えたかといいますと、このPTSGも
限らずというところで、先ほど古作さんの発言でも少しありましたけ
ど、その他のものを含むみたいなところで、我々もここだけ限定的にし

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。 発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	ちゃったときにまた似たようなもの出てくると、そこはやらないのかと
	いうことになっても困るなというところで、
0:35:49	耐震として守るものは守らなければいけないということでそういう記載
	にしてお出ししたっていうのは、本当。
0:35:55	今の 25 の共通側となってます。今回の資料には書いてないんですけど
	も、今後、ここに追加していくことになります。で追加にする話につき
	ましても先ほどんとコサクさんとか峰さんからご指摘あった、何をどう
	というイシハラは話してた通り、
0:36:11	そこを踏まえた上で、本当反映させていくんだろうなってことで考えて
	るってことになります。一つが一つ目の補足になります。はい。で、実
	際のこの資料というところを補足させてください。
0:36:23	これ、この資料なんですけども、耐震基準 03 R 5 って書かれてる通りこ
	れまで何度も議論させていただきました。議論させていただいた中で、
	1月21日ですね。
0:36:34	ここで、本当、大きな議論として、
0:36:37	これまでやらせていただいたのは、MOX建屋とあとは、まあまあ、
-	

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。 発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:36:42	最初に言うと、冷却塔入ってるんですけども、そこの抽出過程っていう
	ところのエビデンス具体を入れてくれっていうことを、議論してまし
	<i>t</i> =。
0:36:53	1月27日時点でもそこを追加したものを入れたんですけども、ちょっと
	足りないっていうところがありましたので、資料で言う 65 ページ井戸
	井以降のところの拡充というところを、
0:37:04	しっかり直したと、じゃあ他のところは直してないのかって言います
	と、そんなことはなくて、他のところもいろいろコメントいただいたと
	ころで、水平展開で、体裁とは言わないですけども、記載を拡充しない
	とわかりづらいというところ。
0:37:17	を中心に直していると。なので、実質的な中身として大きく直したの
	は、エビデンスのところっていうところになってると。それ以外に、
	後、下線いっぱい入ってますけども、この下線につきましては、1月以
	降にその社内確認、レビューの強化っていうところがありましたので、
0:37:34	もともとこの資料、電力さんの資料と書き方合わせて書いてたんですけ
	ども、ちょっと資料としての構成で長々流れていいるかという目で、
0:37:44	すべてを構成直したということで、この下線入ってるからってやること
	を変えたというわけではないというところになってございます。それで

^{※1} 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。 発言者による確認はしていません。

^{※2} 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	大きく欠けたっていうところは、そのエビデンスのところの拡充という
	ことで、
0:37:56	なります。以上です。
0:38:03	はい。規制庁の竹田です。ありがとうございます。それではこの資料に
	つきまして規制庁側から確認がありましたらお願いいたします。
0:38:13	規制庁上手です。先ほどお話をしていたPPBSGとの関係っていう意
	味だとまだ反映してないっていうことで、
0:38:25	やるべきことはわかってるという説明だったんですけど、なかなか修正
	イメージは思ってなくてですね。
0:38:33	1点気になってるのが、
0:38:38	先ほども、ああいう 04 のときに、話をしましたが、地震で、
0:38:45	この離隔だけじゃないでしょみたいな話があって、だけじゃないでしょ
	っていう古藤なんですけど。
0:38:53	いう 04 の 4 ページを見ると、
0:38:58	波及影響っていう言葉が、耐震よりも広く使われていて、耐震だと下位
	クラスの損傷で、上位クラスに影響を与えるっていうことだけを補基本
	的には言ってるんですけど。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。 発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:39:13	ああいう 04 で行っている波及影響っていうと、計算条件に影響を与え
	るか、そういうところまで影響っていうか、悪影響っていう言葉でくく
	ってるんですね。
0:39:26	そういう意味で、このULの大きな考え方の波及影響っていうことをち
	ゃんと耐震側でも考えますっていうことで、
0:39:38	これから整理を進めるっていうことでいいですかね。
0:39:45	日本イシハラでございます。まさしく先ほどやりとりをさせていただい
	て、ネタがそもそもプアーだと、全部が抜けてないというので、
0:39:55	私もイメージしてるPPとかSGの設備が、どういう形であいうとの関
	係で設置されているかということの状態をちゃんと把握をした上で、
0:40:07	またちょっと神野さんおっしゃっていただいた通り、BクラスとかSク
	ラスの設備の真上にSJ機器がなると、それは荷重として見て、SGT
	SクラスBクラス型、
0:40:17	それに応じた地震力に対して耐えられると、設計の一部になって、評価
	をされると、近くにあるものが飛んできて壊れないかっていうのは、損
	益も含めてですけど、ここで波及的影響で見なきゃいけない、そういっ
	た設備としてどういう設置状況にあるかっていうことをちゃんと把握を
	した上で、

^{※1} 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。 発言者による確認はしていません。

^{※2} 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:40:34	設計方針のどことリンクをするのかっていうのを一つずつ、整理をして
	いくっていうことが必要なのかなということで、先ほど、耐震化で説明
	しているところの文書だけを書けば、チェックをするのかというと、お
	そらくそうじゃないという答えになると思います。以上です。
0:40:52	はい。規制庁神です。わかりました。まず、入口の目線はあったんじゃ
	ないかと思います。
0:41:00	それで、
0:41:03	SSSの関係はもうこの指示耐震検査は今書いてないんで、基本的には
	もう耐震の話に絞ってお話を進めようと思ってますけど、規制庁側で、
	その耐震とSSSっていう意味で、
0:41:17	もう少し話があればどなたかを理解します。
0:41:23	おそらくです。ちょっとカミデ済確認。
0:41:27	んなんですけど、今の話はどっち側でどう対応するかなんですけど、配
	信記念 03 の方でも、あんいう 04 のスコープでのことを入れるっていう
	ことなのか。
0:41:40	耐震記念 03 はあくまで甲斐のということなので広いスコープは、図。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。 発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:41:46	記念 03 にプラスして、ニュー04 側で何かやるっていうことなのか、交
	差だとすると、
0:41:54	ああいう 04 の方では、各場でやったやつを集約していくだけっていう
	ようなことだったんですけどそれとの対応関係どうなのかというので、
0:42:05	カミデさん自身はどういう認識のもとに今お話されたんでしょう。
0:42:08	網カミデさんもう少し伝えればよかったんですけど耐震基準 03 はやは
	り、下位クラスのっていう意味なので、
0:42:19	先ほど言った、いう 04 の 4 ページ何も全部の視点をここに集約するの
	ではなくて、このうちのやはり、
0:42:29	周辺施設の損傷だとか接続部の悪影響みたいなところが、耐震基準0素
	案だろうと。それ以外の部分については、ちょっとど、どの資料に、耐
	震がどの資料に対応するのか。
0:42:43	基本方針に、
0:42:46	反映するのであれば 00 に行けばいいんですけど、そうではない細かい
	もノーであれば、
0:42:54	ちょうど補足がなければもう1本耐震化で、そこを作って、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。 発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:42:59	先ほど言ったようにそういったもろもろを I U 04 で集約してというイメ
	ージで私は話をしています。
0:43:10	コサクですわかりました。その点で言うとサガワさん、どうお考えにな
	ってるんです。
0:43:15	はい、峯サガワです。
0:43:17	ちょっと自分の考えというところなんですけども、冒頭少し自分話した
	んですけど、ちょっと言い方いいか悪いか、ちょっと置いときまして、
	認識としましては、
0:43:27	耐震側ラベルが入りますと例えばSBCであったり、安全上重要な施設
	じゃなくてもこれは守らなきゃいけないというラベルが入った後に、守
	るべきことを達成させるところだと考えていると。
0:43:42	そうなった時に最後ちょっとかみさんに聞こうかと思ってたのが、その
0:43:46	ちょっと環境条件みたいなイメージをちょっと受け取ったんですよね。
	そうなったときに、どう、
0:43:52	守ってくださいっていうふうな話になってから抜けなので、ちょっと資
	料上にどう書こうかなっていうのは、少し迷ってたっていうのが自分
	の。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。 発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:44:02	今の考えでした。
0:44:07	藤規制庁カミデです。今のご質問は、甲斐新規で 03 にどうかこうかっ
	ていう話ですか。
0:44:15	ですね先ほどカミデ。すいません日本原燃佐賀です。ああいう、書かず
	に耐震側でもう1本っていうところもちょっとイメージは言ってなくて
	ですね、ここに書くと言った時にもう書き方がちょっと、
0:44:29	ていう。
0:44:30	ちょっとすいません、私の中で、耐震側で1本起こすっていうところが
	具体的にイメージ湧いてなかったっていうのが、指針です。
0:44:39	すいません有限のカサモですけど。
0:44:42	江藤。
0:44:43	さっき最初に説明したU04 で、そのどの条文の要求でこのピーキーSG
	をこんな設計しないといけないのかっていう、この4ページの観点のA
	からDっていうのが、
0:44:54	整理されていないのがちょっと一番良くなかったと思うんですけど、耐
	震は別記で要求されてる波及的影響で、耐震記念 03 を変えていくの
	で、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。 発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:45:05	この 4 ページの計算書の評価条件というのは、耐震以外の条文からPT
	SGに要求する設計として記載してます。この整理がおかしかったんで
	ちょっと今、
0:45:17	江藤耐震反映するとかそういう話になってるのかなと思ってるんですけ
	ど、ちょ、その各条文が耐震が耐震として必要な波及的影響の設計を述
	べて、
0:45:27	いろんな条文で、必要な設計を案いう 04 に集約して書くっていうこと
	で、ちょっと1回対応させていただきたいなと今考えてるんですけど、
	ちょっと間違ってますか。すいません。
0:45:40	高尾規制庁カミデですいう 04 の 4 ページの話をすると、まずあれです
	ね、アポD。
0:45:49	2、カッコ d として行っているはっきりと景況は耐震機電 032。
0:45:55	今後反映させますってそういうことですよね。まず、
0:45:59	日本のカサモ裁そうです。
0:46:02	はい、規制庁菅技術それで括弧ABCについて、

^{※1} 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。 発言者による確認はしていません。

^{※2} 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:46:08	 耐震側で考慮すべきことがあるのかどうかっていうところなんですね、
	まずそこの整理があって、それが非耐震でも何か手当が必要だなってな
	ると、
0:46:19	今度耐震基準 03 にそれを書くのはおかしくなるので、ABCとして展
	開、耐震化に展開する内容に応じて、適切に耐震の 00 なり、新たな補
	足を押すなりして、内容に応じた、
0:46:36	説明資料に反映させるということをお伝えしてるんですが、それで認識
	ありますかね。
0:46:44	はい。人間の石田でございます。理解をしました確かに先ほどあった、
	網羅的にピックアップしていって書いた時にこれは、
0:46:54	例えばPPSGの機器に関係すると、じゃあその関係するときにどう設
	計をするのかってところが、逆戻してみたときに、今耐震側の基本設計
	をせない添付で、
0:47:04	読み切れますかってところが多分チェックのポイントで、読み切れなけ
	れば直すということなんですけど直すとなった時に根拠のあるものも含
	めて、整理が必要であれば個別の補足を別途挙げるということだと思っ
	てます。というような整理も含めて、
0:47:18	まずはUDルームで整理をしていきたいと思ってます以上です。
	図述ソフトによる自動立字却とし 対用たるのまま相様しています

^{※1} 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。 発言者による確認はしていません。

^{※2} 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:47:25	はい。規制庁深見です。なのでABCすべて何かしら関係あるだろうと
	思っているわけではなくて、もう少し内容を展開していった中でどうな
	のかっていうところからの検討だと思う。
0:47:40	ています。私の認識としてはそういう形です。
0:47:52	コサクです。私は大体イメージはわかりました。過去はあまり 2、
0:47:59	一般的な形なので何とも言いようがないところありますけど、特に括弧
	強い中であれば
0:48:07	MOXのSEであれば
0:48:10	荷重というか、し荷重の中に入ってくるみたいなところもあると思っ
	て、
0:48:17	せ、設置するということになれば、その
0:48:22	その時に主設計ができてるかどうかにより、保守的に入れるとかってい
	うこともあると思いますけど、そういったところが配慮されてるかと。
0:48:31	その枠がせ、用意されてるかというようなことになるのかなと理解しま
	したんで、学んで、
0:48:41	石原さんが言われたように案いう 04 の中で、方針についてどこでどう
	いうふうに具体化をしたり、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。 発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:48:49	実態の確認をどう進めていくのかということもまとめていただければと
	思います。特に
0:48:56	直接ワー、安全、
0:49:01	側で詳細を確認するというスキームでもないものを、
0:49:06	が多いと思いますので、その確認の仕方とかですね、どう担保をとって
	くんだっていうようなところもう、この資料の中で書いといてただいた
	だけると。
0:49:18	いいかなと思言います。原燃側での確認のスキームと、それを規制の取
	り扱いとしてどうしていくかという、
0:49:28	いうことだと思いますが、
0:49:30	よろしくお願いします。
0:49:37	はい。日本原燃瀬谷でございます。はい。今の観点も含めて、
0:49:41	整理をさせていただきます。
0:49:44	ちょっと先です。それで佐川さんは理解できましたでしょ。
0:49:48	井上嵯峨です。理解しました。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。 発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:49:51	はい。ここを拡充しまして、ここで足りなかった場合っていうのが生じ
	るのであれば耐震側で環境条件だけに、こういうふうなことをやります
	よということを、こっちといいますか耐震
0:50:03	別紙の 4-1 とかに書くとかの判断でもしそこで 4-1 に沿わないなんて
	いうんであれば補足説明資料を作るなり、なので案言うとんと足並みそ
	ろえて、本当の足並みそろえて、どうすべきかっていうところで反映さ
	せるってことで理解しております。以上です。
0:50:19	日本原燃笠間です私の理解しました。だけじゃなくて、椎野関係する可
	能性があるっていうのはちょっと認識してなかったんですいません。
0:50:32	はい。コサクです。よろしくお願いします。以上です。
0:50:38	規制庁カミデそれでは少し先にというか、P03の資料の中身として、確
	認しようと思いますけど、まず
0:50:50	3ページ冒頭ですけど、
0:50:55	ここの内容っていうわけでもないんですが、この間 1.2 S s のヒアリン
	グをした時に、耐震機電 03、
0:51:04	に対して、次回で示すっていう、表の中の書きぶりになっていてそこで
	少し話をしたところなんですけど、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。 発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:51:13	あの表だと結局次回に示すっていうことだけで、どこの資料 2、1.2S s
	に関する波及影響の説明をするのかっていうのは聞けてなかったので、
	この 032 含めるのか、その 1.2Ss01 という資料で、
0:51:31	説明するのか、そのあたりはもう整理できてないですかね。
0:51:39	すいません日本原燃澤です。ちょっとこれ後でタニグチの方も入るかも
	しれないですけど、自分の考えは何かといいますと、波及影響という観
	点っていうところで、今回確認していく観点っていうのは、対象物が、
0:51:52	1.2S s 対象になるだけでやることっていうのは変わらないというところ
	で考えてます。変わらないというのはこの資料上でやることっていうの
	は、その 1.2Ss対象という設備があってその近傍にどういう設備があ
	るのかこいつらをやる必要があるのかという判断をするところまでがこ
	の補足説明資料となってございまして、
0:52:10	それに対して、濃い彼らは対象になりますやりますってなった後に、た
	だその評価はって言った時に、基本方針に載っかっ評価ということで今
	後説明していく評価手法に落ちていくっていうことなので、
0:52:23	私の考えの中では、筧 1.2Ssの波及影響もこの中でやるのだというこ
	とで考えておりました。
0:52:30	何か何かやっぱ、
\	

^{※1} 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。 発言者による確認はしていません。

^{※2} 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:52:32	以上です。
0:52:35	はい。日本原燃谷口です。今おっしゃっていただいた通りでやる対象物
	がその移転に影響を与えるか与えないかっていう、いうその対象が整理
	は必要かと思いますが、やる実際の実施事項としては同じ内容やってい
	くっていうそういう整理なのかなというふうに思いました。
0:52:55	規制庁カミデつちょっとよくわからなかったんですけど、同じことをや
	るということが、要は貴殿 03 の資料の中に、1.2 S s の話も含めるの
	か、そうであれば、
0:53:10	他でもやってるようにこれについては次回ですよっていう記載を入れな
	ければいけないし、そうではないのであれば、1.2 S s 01 の資料でわか
	るようにしてもらうっていうことなんですけど、どっちなんですかね。
0:53:36	ちょっと規制庁カミデです実際にできてなければまた整理をしてってい
	うことでいいんですけど。
0:53:46	補足ですけど、整理できてないなら整理をしていただきたいところでは
	ありつつも、これまでの審査会合の話をしてもですね、登場人物もはっ
	きりしないのに、
0:53:58	それを支える建屋だけ設計方針が定められるのかということになって、
	登場人物の設計方針ぐらいはある。

^{※1} 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。 発言者による確認はしていません。

^{※2} 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:54:10	関連するのはしっかりと立てて、それに関連対応する建屋としての方針
	をこうですと。
0:54:17	ものはとしてはこうですと、いうふうに展開いただかない等建屋として
	十分なものかどうかってのはわからないということだと思いますので、
	この辺りぐらいまでは入れといていただかないと、
0:54:29	なんていうふうに思ってはいるんですけど、そういう認識でいただいて
	る、していただいてるんだと思ってましたが、どうなんでしょうか。
0:54:39	はい、峰佐賀です。その認識でおりました。ちょっとすいませんもたつ
	いたところというところでちょっと書きぶりがあまりよくなかったとい
	うところになります。この下のページの3ページというところで、
0:54:50	安全機能を有する施設のうち、耐震重要施設重大対処施設のうちってい
	うところで重大事故対象施設を含むということで進めて書いてました。
	基づいた理由っていうのは、他のと補足説明資料では、
0:55:04	重大事故対処施設については次回で示しますっていう宣言をしてた何
	か、ここの範囲で書いて、ここに含めて書いていて、この資料でじゃあ
	何で僕と違うことやったんだっていうところなんですけど、別に他と違
	うことをやったわけではなくて、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。 発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:55:20	ちょっと今回は一体1階の範囲の設備を示しますという書きぶりになっ
	てたので、ちょっとそこでどういう言い方をするかというところで担当
	の方でもたついてちょっと自分の判断がよくなかったっていうところに
	なってございます。認識としては、ここに含めて、
0:55:35	やるんだってことでは考えていたというところです。以上です。
0:55:44	規制庁、規制庁コサクです。わかりました
0:55:48	なので、方針はまずちゃんと含んだ上でやっていただいて、具体の説明
	っていうのは逐次っていうことで理解をしました。ちょっと確認なんで
	すけど、
0:56:00	先ほど少し言いましたけど、波及影響って一つ一つ、別に我々に説明し
	ていただくようなものではないので、こういうもの、
0:56:10	ある程度スクリーニングをして云々というのは、
0:56:16	共通。
0:56:17	09 別紙で設工認対象を抽出するというのと同様に、
0:56:24	9駅を考えなきゃいけない機器の抽出という、
0:56:28	観点での共通 09 の対応のことが、
0:56:33	ここに書かれてるって思えばいいんですかね。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。 発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:56:46	はい。日本原燃石原でございます。はいいわゆる波及的影響で機能を損
	なわないと言ってる
0:56:53	被害者だとか機能を維持しなければいけない人は、共通 09 で出して設
	備が対象になるということで、単品であろうと系統であろうとそれぞれ
	抽出した上で、設備を列挙しているところで、
0:57:08	そういった方の紐づけになると思ってます。以上です。
0:57:12	規制庁笠田ですすいません粗相の先の話をしたかったんですけど、
0:57:19	共通 09 の方ワー
0:57:22	設工認対象の機器を抽出して機器の設計方針というのをちゃんとまとめ
	ましょうね漏れないようにしましょうねという取り組みなんですけど、
	今回の場合は、階だったり、PSGだったりと、
0:57:35	いうことでその基気が安全系の機器に影響を与えないと、いうことの設
	計方針を整理する際に、
0:57:49	影響与えるかもしれない機器を網羅的に上げないと、その方針の適切性
	が判断できないでしょうということなので、共通 09 d 対象機器を抽出す
	るのと同様に、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。 発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:58:01	波及影響を与えるかもしれない機器の抽出という作業が必要で、それを
	耐震の関係からこういうふうにやってますよっていう説明という理解で
	いいですか。
0:58:11	はい。乳井西田でございます。大変失礼しましたおっしゃっていただい
	てる通りです。はい。
0:58:18	はい、後続です。そういった視点で、方針的にこういうふうに整理をし
	てますっていう意識をまず持っていただいて、それの具体例ということ
	で示してい。
0:58:32	いただけるといいのかなと。そうしないと、結局MOXの場合はまだ物
	ないから、ウオォークダウンしましたみたいなこと言われてもいや僕駄
	目でしょ。
0:58:43	ような話になったり、話がぐちゃぐちゃになるような気がしてまして、
	どういう抽出の仕方なのかという時に今現状やれるところで、今後やる
	ことと、
0:58:54	いうようなことで整理をされるのかなと思いますけどすいませんちょっ
	と詳細見てないので、とんちんかんな部分あるかもしれないですけど、
	現状でどういう感じになってるか、澤さんちょっとほう素。
0:59:08	分説明とかしていただいてもいいですか。

^{※1} 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。 発言者による確認はしていません。

^{※2} 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:59:10	はい、津金様です。
0:59:13	はい。小崎さんおっしゃってるイメージを持ってます。この資料で、こ
	ういう観点で、波及影響を見ていきますというところのエビデンスとい
	いますか実例ですねこれカミデさんも言われたんですけど、
0:59:26	65ページ以降につけてまして、昨今手段はその手前になってます。今の
	ところは何かあったら例えば屋外対処屋外を対象になることとか、屋内
	を対象にやることということでフロー図をつけさせていただいて、
0:59:42	それぞれそれに対してチェックシート等を用いてこういう視点で見てい
	きますというところで見ていきます。今回この別紙の1−1というエビ
	デンスのところでつけさせてもらってるのが、
0:59:53	MOXの建屋っていうところと、広くないお金じゃ冷却等というところ
	で、実際、我々そのチェックシートだけじゃなくて、こういうふうに図
	面等を用いて中身見てますよというところを1例でつけてます。
1:00:05	これに対して、次回とかにつきましても同じような視点で全部見ていた
	上で、最終的に加害者と被害者の一覧表っていうものが、例えば今で言
	いますと下のページ 85 ページ。
1:00:20	なのかな、9485 なのかな。はい。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。 発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

こういう視点で見たときに、彼らが本当まずは候補者に上がるんですけ
ど、候補者に上がった上でこれは大丈夫ですって言ってったり、これが
うんと波及意見対象になりますっていうのを、
一番左のところですね、上位クラス施設ってのはまさに先ほど小崎さん
とイシハラの方で議論してた共通 09 で出てくるという点で設備が並ん
でくるものだと思ってます。
そこに対して周りに近傍にいるものをすべて洗い出して、これが対象に
なる対象じゃないという一覧表を全設備耐震側で準備した上で、次回で
はその一覧表をつけていくっていうことで考えてまして、これらのエビ
デンスっていうのは、
我々事業者としてはもちろんすべて保有した上で、必要に応じて説明で
きるような対応をしていくということで考えていたというのが、この資
料になってございます。以上です。
規制庁コサクです。
その意味だとまずは設計図書なりで洗い出しをするということで設計段
階の話をしつつ、
最終的に設置していた段階では使用前事業者検査の段階ではということ
かもしれませんけど、現地の確認をして

^{※1} 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。 発言者による確認はしていません。

^{※2} 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1.01.27	三八三 マンナンカーナナ の本料郷 キリスミナン のは記字とん マカンカ
1:01:37	設計で考えていなかったもので影響ありそうなものは設置されてないか
	というような確認をすると。
1:01:44	いうこと等で説明がされていると思えばいいですか。
1:01:49	はい。日本原燃佐川です。まさにコサクさんおっしゃる通りで先行電力
	の実績等も勘案を踏まえましても、こういう確認していきますよという
	宣言をしてその結果をお示しするのは証明検査ということで先行電力さ
	ん対応してたというところがまず、
1:02:04	それに対して一つ足りなかったのがそのボックスっていうことで今後、
	今後どうなるんだというところの補足ちょっとすいません自分足りてま
	せんでした。MOXにつきましてはまさにんと、
1:02:15	実際のものがありませんので、図面とか、例えばCAD図とか、そうい
	うものを使った上で、将来的にこうなるという観点で見ていた上で準備
	をすると、それに対して実際物出た、できたものについて障害検査で、
1:02:28	当時の考えと結果っていうのをお示ししていくということで考えてと、
	なので、屋内屋外将来設置ということでエビデンスの示し方が変わって
	くるかなとことで考えてるってことになってございます。以上です。
1:02:41	はい、規制庁不足です。その視点の忘れずに整理をいただければと思い
	ます。特にものがまだ確定してないものは、

^{※1} 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。 発言者による確認はしていません。

^{※2} 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:02:54	ある程度の方向性として枠取りで確認していかなきゃいけないっていう
	ところがあって、それをどういうふうにやっていくかだと思うのでよろ
	しくお願いします。で、先ほど共通 09 との関係という話をしたのも、
1:03:07	不確定ではあるけど、こういうものは、
1:03:11	ありますと。
1:03:12	いうことで、こういうものといった時に設計方針として、
1:03:17	十分だと思えるような類型なり、もののイメージということを出してい
	ただく必要があると思いますので、
1:03:26	実数分、どういうものかを踏まえながら、
1:03:30	お話をさせていただかないとちょっと難しいところもあるので、そうい
	う意味でもその波及影響を与えるものっていうところの、機器リスト。
1:03:42	或いは累計としてのリストと、
1:03:44	いうものを、次回ご提示いただいたところで議論を深めていただいてい
	ければなと。
1:03:51	いうふうに思ってます。よろしくお願いします。以上です。
1:03:57	米澤です。了解いたしました。すいません。コサクさん。1点だけ確認
	させてください。今の次回以降っていうところの時価Eを沢床をイメー

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。 発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	ジしたかっていうところだけ、資料はですね、本件のヒアリングの次回
	です。
1:04:12	了解申請ではなくて、はい。はい、わかりました。ありがとうございま
	す。はい。岸真下。
1:04:21	藤規制庁カミデです。
1:04:24	今のお話あったように
1:04:27	この方針で大丈夫なのかっていうのがよくわからないので、いろいろエ
	ビデンスをつけてもらってということを対応してもらったんですけど、
1:04:40	1個MOXの道道っていうのが、
1:04:45	燃料括弧だけにくっついてるか幾ら数なんですけどっていう話で、前の
	ヒアリングで少し話をしたような気がするんですけど。
1:04:55	なんでこれがエントリーされてないのかっていうのがよくわからないよ
	うな感じになってるんですけどその辺説明いただけますか。
1:05:11	はい日本原燃の伊藤です。
1:05:13	どうどうにつきましては、これまでも説明しておりますけれども、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。 発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:05:20	エキスパンションジョイント売りかける守ってるといった、今設計をし
	ておりますので、はっきり影響与えないというふうには考えておりま
	す。
1:05:30	そういったこともあって、ちょっと対象にはならないのかなというふう
	な整理をこれまでしております。
1:05:38	規制庁カミデですエキスパがあるとか高さがあるものではないから、と
	いうので、結果として、最初に選定されないというところの方話は聞い
	ているんですけど、
1:05:53	それが今回説明のあった方針として、どう乗っかって不要となったのか
	っていうところをちゃんと話をして欲しいと。
1:06:03	いうことでいろいろエビデンスをつけてもらっているんですが、ちょっ
	とそ、問題意識を伝えた上でもう少し答えていただけます。
1:06:16	はい。
1:06:19	与儀西田でございます。はい。すみません、チェックの段階で当然そう
	いう話もしてたんですけど、結果この形になってます我々として利用し
	た側からすると、そういったものも全部上げた上で1回、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。 発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:06:32	そこをステップを区切ってそれぞれ評価をしてきて、影響を与えないと
	いう結論を導くっていうプロセスがここで言っているプロセスで、そこ
	いり和調を導くうというプロセスがことで言うといるプロセスで、そこ
	に対して道路は入るべきだと思っ
1:06:44	ています。そういう形になった場合は、すいませんリルートコメントの
	反映部分のチェックも含めて、うまくなかったと思ってます両側そうい
	う認識でいますので、そういう形で資料を作らせます。以上です。
1:07:01	はい。規制庁深見です。わかりました。問題意識は伝わったようなんで
	それで対応をお願いします。
1:07:10	あとは、
1:07:12	若干、若干というか、細かい話も、
1:07:16	海で、ちょっと資料の中身を確認しますけど、
1:07:23	8ページ。
1:07:25	ですが、
1:07:29	d ポツですね、一番上のところディープで建屋外のとあってその下にこ
	んな影響がありますよとか、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。 発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:07:38	なってるんですけど、これ、同じように、7 ページの一番下だとこれ建
	屋内があってそこには薬品がいるんだけど、8ページに各薬品がなくな
	って、
1:07:50	とはいえ建屋外にも医薬品があったようには記憶してるんですけどモッ
	ク数、
1:07:56	だけじゃないですね。
1:07:58	あるような気もするんですけどその辺どうなってますかね。
1:08:10	本例年スケカワです。建屋外の営業対象施設につきましては
1:08:16	また、
1:08:17	7ページ目、書いております加賀薬品という対象はございませんので、
	衛藤。
1:08:22	8ページの方では、対象外として整理してございました。以上です。
1:08:29	高齢者でございます。はい。すいませんここも足りてないですね多分、
1:08:35	最終年度に作っても小菅なきゃいけないところを入れて行った気もして
	ます最初に地下化したのでARも含めてないと、いうことだと思います
	けど。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。 発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:08:46	化学薬品というのは、ガスも含めて、燃料加工建屋の横には水素アルゴ
	ン混合ガスの製造設備がありますので、そういったものも見なきゃいけ
	ない対象として考えた上で、
1:08:57	整理をしないといけないという認識だと思って認識でおりますので、そ
	ういったものが抜けないように整理をしたいと思います。以上です。
1:09:09	はい。規制庁カミデです。
1:09:13	ある内容、先に、
1:09:16	やるのか。
1:09:18	薬品とかそういう基本方針的なところまで展開してないからここで落と
	すっていう段階がいいのか、どっちが先かっていうところもあるとは思
	いますけど、
1:09:31	適宜、ちゃんと説明ができるように精査をいただければと思います。
1:09:38	基本的にはやはり、いろんなことをまずテーブルに上げて、落としてい
	くっていう様を見せていただくのは網羅的に作業ができてるなって思わ
	れるところだと思いますんで、検討ください。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。 発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:09:53	はい。与儀西原でございます先ほど言う出るんとも一緒だと思いますテ
	ーブルの前上げる前に抜いてしまうと、その受けたものが正しいかどう
	かの判断も誰もできないので、一旦まず全部テーブルに上げて、
1:10:06	そっから判断し、確認をして、一つずつ精査、整理をしていくというこ
	とかと思いますので、そういった観点でしっかり整理をしたいと思いま
	す。以上です。
1:10:17	はい、規制庁カミデですと、次に9ページですけど、地震被害情報の発
	生要因というので、六戸ほど箇条書きが出てます。例えばここの5番目
	の、
1:10:31	燃料プールのスロッシング水ってのがありますねと。
1:10:36	いうことなんですが、それが
1:10:40	7ページなり8ページに、どっかに含まれてるっていうことだと思うん
	ですけど、なかなか読みきれなくてですね、ちょっとこの関係を説明い
	ただきたいんですがよろしいですか。
1:11:02	はい。衛藤。
1:11:04	日本原燃スケカワです。まず 7。
1:11:07	藤。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。 発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:11:08	右下の当社9ページ目のですねところに書いてます1から6。
1:11:13	で書いてるのはそれぞれの事象、
1:11:15	かなり発生量になってまして、これに対しまして衛藤。
1:11:20	あとですねすいません 10 ページ目をちょっとご確認いただきたいんで
	すけども、
1:11:29	10 ページ目の 3.1 表というところで今回の検討事項として鍛治というと
	ころを整理させていただけております。
1:11:36	ここに付随する検討事象の中に、挙げられてるものに対しまして、要因
	として、先ほどの9ページ目のですね、1家族どれに該当するかという
	のを書き下しさせていただいたこの表になってございまして、
1:11:49	衛藤、今のお話でいうと、
1:11:54	例えば、先ほどお話がありました5番というところにつきましては、こ
	の3点表の中のC項のですね、検討だとかっていうところがイトウの中
	でも
1:12:04	表の中で関係するというところでこういった整理をさせてもらってたと
	いうところでございます。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。 発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:12:12	はい。規制庁深見です。わかりました。この表で含まれてるっていうこ
	となんでその対応を頭に入れて、
1:12:22	見ればいいということで理解しました。
1:12:28	あと、11 ページ。
1:12:30	なんですけど、上位クラス施設の抽出という中に、このページの中段で
	何か名称の話が出ていて、
1:12:43	何か、
1:12:44	耐震起点 03 として名称の話があるのもちょっとよくわからなかったん
	ですけど、この辺はあれですかね設備選定共通 09 の考え方と、
1:12:55	同じっていうことで、まず確認済みってことでいいんですか。
1:13:09	しかし、お待ちください。
1:13:15	日本原燃メトキです。すいません設備選定側では実際配管番号等まで主
	配管とかそういった形での整理になっております。ただこちらの
1:13:27	柳生側の補足のほうにつきましては、
1:13:30	実際はいかん。
1:13:32	の、詳細とかで系統で説明、ずっとを用いて説明するところに関しまし
	ては配管番号等を用いて説明した方が

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。 発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:13:41	わかりやすいといったこともありまして
1:13:45	ちょっと 09 の整理とちょっと違った形での今、現状記載となっており
	ます。
1:13:53	藤規制庁カミデです。今2発目は、共通 09 側と違うっていう話なんで
	すけど、1ポツ目はおんなじだっていうことなんですか。
1:14:03	日本原燃メトキです。1ポツ目の方につきましては系統とちょっと進め
	直カサモし配管という形だったかと思いますが、
1:14:13	衛藤。
1:14:14	はい。形では整合が、
1:14:17	イトウれているんではないかと思います。
1:14:23	その規制庁カミデです同じものを違う言葉であらわす場合は整合がとれ
	てないというふうに私は理解しますので、どちらも同じgようには記載
	をしていないっていうことだと思うんですけど。
1:14:39	そういう時に、あれですかね、上位クラス施設の抽出といって、共通 09
	と、名前の対応がとれないってなるとどうやって紐づけるのかとかっ
	て、
1:14:53	考えてます。もしくは、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。 発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:14:55	紐付けがいらないってことはないんで、どういうふうに考えてるんです
	かね。
1:15:02	はい、日本石田でございます。
1:15:04	供給側の建屋であったり系統名であったり設備名であったりというのを
	展開した上で、配管な所配管という形で書いてます。ただしあちらの共
	通状況は確かに配管の中でさらに中に入ってる内包物によって、
1:15:21	番号分けて、さらに共通 09 として必要な項目を入れたりしてますただ
	その中で出てくる系統名であったり説明代替っていうところはここで言
	っている安全冷却水系というので紐づけをして、
1:15:33	お互いにリンクを図れると思ってますので、そういう形では何と何を紐
	付けばいいかというのが、お互いでみあっても、抜けないとか、間違い
	がないという確認できると思ってます。以上です。
1:15:48	はい。規制庁カミデです全く同じ。
1:15:53	分解をして同じ名前でっていうわけではなくていいと思ってて、
1:15:59	こっちでは、
1:16:01	それを展開した名称をつけてます例えばその配管番号宇都にも展開する
	んですっていうことであって、そういうことが、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。 発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:16:12	書かれればいいか説明があればという思いますので、
1:16:17	とりあえずあれですかねここの 11 に、この資料も補足説明資料なん
	で、共通の資料があって展開されるものだと、その関係が書いてあって
	もそんなおかしいものじゃないと思うんで、少し考え方というか、
1:16:33	我々が読んでこういう対応関係なのでっていうふうに確認ができるよう
	に少し説明を追加いただければと思いますがよろしいですか。
1:16:45	はい、宮沢です。はい、理解しました。理解しましたで修正としまして
	は、本当は一番てっぺんにある共通のルールがあって、本当商標とかに
	書かれてるものがあるっつうのが当たり前だと思ってます。
1:16:57	主配管っていうところが来て、社以下、
1:16:59	案のサブ名称じゃないですけど、地下のうちこの配管なんだよというよ
	うなことがわかるように、対応していくっていうところでこの補足説明
	の修正、考え方を示すようにします。以上です。
1:17:15	はい。規制庁カミデですで。
1:17:17	11 ページの下から 12 ページの頭にかけて、また今度下位クラス施設も
	また名前の話なんですけど、これも同様に、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。 発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:17:28	共通で起きると対応関係みたいのが説明されると思っていいんですか
	ね。
1:17:47	はい。日本原燃スケカワですここの部分につきましても先ほど同様に適
	正に修正させていただきたいと考えてございます以上です。
1:17:57	はい。成長過程です。あと 11 ページのちょっと細かいですが一番下の
	ただし書きで、定期検査時においても常時機能を期待するプールで逆
	水、
1:18:11	大野っていう話があるんですけど、これって、
1:18:17	何の再処理だと具体的に、
1:18:21	どういうことをイメージして書いてあるのか説明してもらえますか。
1:18:32	はい。日本原燃スケカワです。
1:18:35	この 11 ページ目のただし書きっていうところについては、プールに流
	すと、
1:18:41	配管系とかそれをとするためのポンプ等につきましては、定検期間であ
	っても一定期間動かすという設備の中にもございます。そういった等、
1:18:52	本来交換というところにあれば1回安全機能提示されるんですけども、
	そういった定期的なものにつきましては、江藤を対象に、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。 発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:19:01	今のこのただし書きの部分で、から除くということを示させていただき
	たいというところでございます。以上です。
1:19:10	はい。規制庁、網です。まず私の勘違いだったらあれですけど、発電は
	プールで逆整形をいいとして最初にはプールで逆数で客席 A 数にしてい
	たような気がしますもしかしたら違う設備だったかもしれないんですけ
	ど、なので、
1:19:29	単純にちょっと張っちゃっただけなのかなっていう気もしてで、一方で
	再処理の場合は、定検といっても、機能をオフにできるものの方が少な
	いぐらいの施設だと。
1:19:41	認識をしてますので、この
1:19:45	例示としてもうちょっと適切なものを並べてもらうっていう対応なのか
	なと思いますけどいかがですか。
1:19:59	日本原燃菊地です。酸素、ご指摘の通り確かにプール冷却水系って最初
	にSになってますので、ここ、
1:20:09	そうですねここで言いたいこと。
1:20:11	その機能をオフにできる。
1:20:13	できないっていうところの考え方をちゃんと、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。 発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:20:17	正しい設備を例示として記載するようにします。以上です。
1:20:29	はい。規制庁、上出です。
1:20:32	あとは、
1:20:39	12 ページ、すいません神谷さんちょっと僕も 11 ページで確認したいと
	ころがあるんで、いいですか同じところなんですけど。
1:20:48	はい。
1:20:49	この 3-2 の施設の状態としてはっていうこの二つ目の段落のところな
	んですけど、
1:20:57	すいません規制庁森野です。二つ目の段落のところで通常運転時の定検
	時の状態がありっていうことが書いてて、
1:21:06	下位クラスを抽出するっていうことを書いてて、とにかく下位クラスを
	上位クラスに関する、対するなんかその下位クラスを抽出するっていう
	ふうに書いてるんですけど。
1:21:18	その一方でのところは、定検時は工程停止ん等もないっていうので、何
	かちょっと今日状態、懲戒されるものっていうのが確認されるので、
1:21:29	検討対象外としますって書いてるんですけれども、
1:21:34	検討対象になっるもの。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。 発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:21:37	だって通常運転中のところでは、結局、何かその上位クラスへの何かそ
	の波及影響を及ぼす恐れのある下位クラスとして抽出されてるんだか
	ら、結局、全部、
1:21:50	下位クラスとして抽出されて波及影響検討してるんじゃないかと思って
	たんですけど、この一方のところの、この下、この記載っていうのは一
	体何を意図して書いてるんだろうっていうのがちょっとわからなかった
	んですけど説明いただけますと、
1:22:06	はい。日本原燃助川です。すいません。今の部分についてわかりづらい
	文章で申し訳ありませんでした。簡単に言いますと経験人員経験時にし
	か使わない設備というものがございます。
1:22:17	そういったものは上位クラスが提示された上で扱う設備になりますの
	で、そこについてそういったその時に使う配管設備については波及的影
	響の対象の方から、
1:22:28	確か除いているということで、記載させていただきた記載させていただ
	いて、済むでしたというところでした。以上です。
1:22:36	規制庁の猪野です。す。
1:22:39	今のスケカワさんの説明。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。 発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:22:46	定検時の時にしか使わない、何かとせ設備があるっていう話がそれが何
	かその運転してる状態で、上位クラスに波及波及影響を及ぼすかもしれ
	ないっていうものは、
1:22:59	その定検Gでしか見ませんよってそういう話ですよねだからそれって
1:23:06	設備が動いてる時を対象にしてるんであって、何かその離隔距離とかっ
	ていうのが
1:23:11	その転倒落下とかっていうそのおっきい括りの中だと、結局見なくちゃ
	いけないものなんじゃないかと思ったんですけどそれは勘違いでしょう
	か。
1:23:24	すいません、米澤です。もうこの文章めちゃくちゃですっていうところ
	になってまして、D、Eたいこととしては、ちゃんとやるものは全部や
	るんです。ただし、例えば今森野さんから例が出た離隔距離っていうワ
	ードが出ましたけど、
1:23:37	こういう時において、そこんところのを維持しなくてもいいものは除き
	ますよっていうことだけを言いたかったんですけど、何かこねくりまわ
	してい書いてるんで、かなり誤解を招いてますので、そういうふうな文
	章構成に、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。 発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:23:51	直しますと、先ほど内野菊池の方から例示っていう話が出ましたけど、
	ページじゃなくて考え方を変えていけばいいと思ってますので、なの
	で、はっきり営業対象はここです。こういう場合については除いていき
	ますということで、
1:24:05	土岐農場の観点から整理します。
1:24:07	以上です。
1:24:10	家族もある。
1:24:13	規制庁森野です。はい。わかりました。ちょっと文章がわかりづらかっ
	たっていうところもそうなんですけど、
1:24:22	どうぞ。この状況において除くものがあるっていうことが明確にあるっ
	ていうことなので、まずそういうものがあるっていうことはちゃんとこ
	ちらも認識しました。はい、了解。
1:24:34	すいません。カミデさんお返しします。
1:24:36	すいません規制庁コサクです。今の関係でちょっと確認なんですけど、
1:24:40	一見よさそうなんですけど、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。 発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:24:46	定検G、今後定検って言うのかどうかよくわかんないんですけど、定検
	時にそのときには機能がないので、波及影響を受けても、その時点にお
	いて安全影響はないと。
1:25:01	いうことはわかるのですが、一方、定検明け、設備を使うという使用者
	の関係からすると、
1:25:13	安全機能はその後求められるようなものについて波及影響を受けてもい
	いというようなことをするのかっていう気もするんですが、
1:25:24	一体何まで解除をしよう。
1:25:26	何で解除しなきゃいけないんなるのかっていうところはどう考えてるん
	ですかね。
1:25:32	はい、米沢です。尾崎さんのおっしゃる通りで、例えば1例なんですけ
	どここで言う話かどうかちょっと置いときますけども、世代のCクラス
	の配管どうなのって今後議論していくところにも、
1:25:44	抵触すると思ってまして、そこは、Cっていう機能機能の観点からいく
	と壊れてもいいよねってなるんですけど、運転っていう観点でいったと
	きに、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。 発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:25:54	その後、保守点検っていう観点でいったらそこは守らなきゃいけないよ
	ねっていうことを今考えてると、SD持たせるんだろうなということを
	考えてるところを説明します。
1:26:04	それと同じ関係で今おっしゃってることも、そのあと使うってなった時
	に修理をするのかしないのかというところになってきますので、そこ込
	みで考えて記載しなきゃいけないなというところなので実態に合うよう
	に、ここ、
1:26:18	修正します。なので事実は、点検んと、保守点検を全く考えないってい
	うんであれば、実際そこで壊れても、直せばいいよねってことになるん
	でしょうけどもそこをどうとらえるかっていうところを含めて、ここ記
	載しなきゃいけないなということで考えております。以上です。
1:26:35	規制庁コサクです。わかりました。やはり、何を念頭に置いてるのかっ
	ていうのを明確にしていただくということで
1:26:43	わかってくるのかなというふうに思いましたので
1:26:47	整理を進めていただければと思います。以上です。
1:26:52	はい、了解いたしました。
1:26:56	規制庁、カミデです。次、12 ページの中段で、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。 発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:27:08	現場調査のところなんですけど、接続部における観点については、云々
	関連で
1:27:22	使用前検査において確認してるから、机上検討で確認可能だから、現場
	調査しませんって言ってるんですけどこの話だけだと、なかなか信用が
	できなくて、
1:27:36	使用前検査の検査項目だとかそういったこともちゃんと話をしてもらっ
	て、
1:27:45	ちゃんと見てますっていうところまで、説明をいただきたいんですけ
	ど、まず具体にどんな検査をしてるんですかね。
1:27:56	日本原燃。
1:28:01	はいすいません日本原燃スケカワです。まず、使用前検査においては、
	計画された測線と、ルート、
1:28:10	あとは材料等が、その設計通りであることっていうのをまず前提確認さ
	せていただいてございます。で、今回これをここに使用前検査として入
	れさせていただいたのは、建設にから物が変わってるわけではございま
	せんので当時の中で、そのルートを

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。 発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:28:26	先ほど申し上げさせていただいた材料とかルートっていうところが適切
	であるということも同時に確認してございますので、そのときに使った
	図面を使うことによって、
1:28:38	机上検討、その図書を使った机上検討によって対象者選定可能というこ
	とで、そういった保存副主査いただいてございました。
1:28:46	井上サガワです補足します。それは結果であってその前提条件井内のス
	ケカワ今しゃべってませんでした。まず相互影響というのはどういうも
	のをお示しするかというところになってくると思ってございます。
1:28:56	これっていうのは甲斐クラスと上位クラスの取り合い点ということにな
	ってきますのでSクラスと取り合うような簡易クラスがあったときに例
	えば、Cクラスとやってますなったときに、それを並び立てます先ほど
	コサクさんとちょっと十分議論したような一覧表ですね。
1:29:10	並び立てた上で、その配管は壊れてもいいのか、守らなければいけない
	のかというジャッジを全部並べます。壊れてもいいといったときに壊れ
	てもいい視点を1個1個説明する。
1:29:22	ということで先行電力さんと同じようにやっていくと。そうなったとき
	に、残ってきたものは、例えば、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。 発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:29:29	括弧Ssっていうわけじゃないですけど波及影響で守る配管なんですっ
	てことで守りに行きますので、そこの守るって言ったものに対しては、
	過去のやつからこういうふうに書いてますよ一部補強するのもあるでし
	ょうし、補強しないものもあるとは思ってます評価をすれば成立するも
	の。
1:29:45	そういうものを示していくと、そうなったときに、補強が入んなかった
	ものは、過去の使用前検査の記録を使うという先ほど内野スケカワが言
	った話だと思ってます。で補強したことによってS相当ということにな
	ってくると、そこは、
1:29:57	東京土壌を持ってますよということを示していくということで考えてる
	 っつうのが一連の流れで、ここ、使用前検査ということで言ったってこ
	とになってございます。以上です。
1:30:10	規制庁上出です。ちょっとあんまりよくわからなかったんですけど、基
	本的に現場調査行くっていうのは、机上だけじゃわかんない言葉。
1:30:23	現場に行くわけで、
1:30:25	その上で、接続部に関してはもう現場に一太もわかるんですって話をこ
	こでしているんだと思うんですけど、それが必要な検査において設計年
	通りっていう説明だけだとなかなか、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。 発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:30:40	理解がしにくいなというか、納得感がないなということなので、こうい
	う検査項目になってるだとか、
1:30:51	あとはそのあとに改造があった場合バックアップに改造があった場合も
	必ず使用前検査になってるんであれば、いいのかもしれないですけど、
	最新の図面とその使用前検査時点の図面の章だとか、
1:31:08	なんかそういうこともしないとですね何か鍵見落としみたいのが起こる
	んじゃないかなと、ちょっと考え過ぎかもしれないけど、思っていると
	ころなんでそのあたりの、
1:31:18	手当というか説明をもう少しと思っているところなんですけどいかがで
	しょうか。
1:31:24	はい。日本原燃沢です。うん。すいません。
1:31:28	神谷さんおっしゃる通りで、今冒頭スケカワと自分が話した考え方とい
	うのは、考え方を教えてくださいというところだったので、その前にカ
	ミデさんが、この資料拡充必要だって言ってたのは十分理解してまし
	<i>†</i> =:
1:31:39	なのでここに対しては、先ほど自分が申したものをしたところで、最新
	の図面という発言もありましたけど、最新の図面を用いるものについて
	は、こういうところですと、こういうところはこういうものを用いて商

^{※1} 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。 発言者による確認はしていません。

^{※2} 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	売で説明しますということを説明すべきだと考えてございます。建設時
	っていうのはその、
1:31:55	ちょっとこれもう思い込みっていうところがちょっと入ってしまってる
	んすけど、建設時に使用前検査受けて、そこは補強してないってことに
	なるとそれが最新の図面ってことで考えていたので、結果的にはカミデ
	さんの今ご指摘受けた、
1:32:08	使用前検査で具体的に何やるんだということをここ並び立てて説明する
	ようにしたいと思ってございます。以上です。
1:32:18	はい、規制庁カミデつって、同じようなことなんですけど、3.2. の最後
	のパラも、できないときは、なるべく頑張りますっていう話ではあるん
	ですけど、
1:32:31	目的がそもそも
1:32:34	何だろう、図書では判別しないものをしっかり見ましょうと言っている
	中で、
1:32:40	難しかったら諦めますというようにもう見えてですね、このあたりも次
	どこまでこれで、大丈夫といえるのかってのがよくわからないところ
	で、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。 発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:32:54	例えばセルのなかーみたいな話だと、その中の図面とかっていうのは、
	かなりの小残っているというかグレードの高く設計グレードが高いか
	ら、中にあるものすべて、
1:33:09	しっかりそれでもできるんですっていうそういうことを説明したいんだ
	ったらまあわかるなと思うんですけど、実態としては、
1:33:17	どんな感じなんですか。
1:33:24	日本原燃の深井です。セル内の検討につきましては、真壁さんがおっし
	ゃった通り、机上検討、基本として実施してございます。具体的な図面
	としては、
1:33:35	配管図、配置図ですね、あと躯体図の側面、段目ですね、双方の観点か
	ら、寸法等を確認して、離隔があるかどうかというふうな確認方法、確
	認を実施してございます。
1:33:54	と規制庁カミデスなのでここの記載が今言われたようにされないの話の
	手当としてであればそのスコープを明確にして、
1:34:05	今言われたように、今言われた通りではないですけどちゃんと図面がそ
	ろっているから、できるんですって書いてもらえばいいんですけど、そ
	れ以外のものも、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。 発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:34:16	ちょっと高いところにあるとか、何か見にくいなっていうので、机上検
	討でいいやっていうふうになっちゃうんじゃないかなと思って聞いてる
	んですけど、セル内以外のところっていうのはどうなんですかね。
1:34:34	日本原燃の深井です。せる場合以外ですね、例えば高所ですとか水中、
	そういったところに関しましても、
1:34:43	実際現場で確認できる範囲ですね、それに対して現場調査を実施しまし
	て、見えない部分については、
1:34:51	セキュリティの確認というのを実施してございます。
1:34:57	電源車です私が口挟んで駄目なんですけど今神谷さんが気にされてるの
	はもともと現場に行って見れないとか見るのが大変だから抜いていいん
	じゃねえのってところの着だと思うんですけど、
1:35:08	まず、前提としてはまず設計図面がずれとかされてるかどうかって話、
	あとは検査で言ったからといった時傾斜で使った図面ってのが最新のも
	のかというのと、
1:35:19	検査でやったときの範囲が、そもそも下位クラスに対して見るべきとこ
	ろが全部網羅的に見えてるかどうかっていうところも含めて、検査項目
	との関係でしっかりと整理ができると、いうことが前提で、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。 発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:35:31	この話になると思うので、そういった前提条件を変えた上で、ここに落
	としていくのかなと思いますので、そういったところを検討させたいと
	思います以上です。
1:35:42	はい。規制庁深見ですよろしくお願いします。
1:35:45	その上でやっぱり再処理っていうのはアクティブ試験をしたセルがある
	っていうところは大きな特徴で、普通2よりつけないところという、い
	うか普通に、
1:35:59	調査困難っていうところとせるっていうのは少し分けてですね、書いて
	もらったほうがわかりいいんじゃないかと思いますのでよろしくお願い
	します。
1:36:12	はい、宮澤です。了解いたしました。スルー内外っていうところと、今
	の赤井市っていうところとか、視点観点書き下します。以上です。
1:36:26	はい。規制庁カミデです。
1:36:29	ちょっと少し先に進みますけど、18 ページで接続部における相互影響と
	いうのがあって、
1:36:37	この辺、考え方の整理なんですけど、
1:36:43	これって第1回に関係してるから説明が、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。 発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:36:48	悪いのか、
1:36:51	何、何て言うか第1回で全体網羅的にこういう細かいところまで説明し
	ようとしているのか、
1:36:59	何か、
1:37:01	後で次回でも、こういう説明がまた追加になるのかっていうのが考え方
	がよくわからなくて、この当たり前から話をしていたと思ってるんです
	けど、この
1:37:11	まず事業者の考え方としてはどうですか。
1:37:18	はい。日本原燃スケカワです。今ご指摘いただいております 18 ページ
	目の現系統のところについては、まず江藤町議会含めた全体の方針とし
	てまず記載させていただいております。
1:37:31	なんで電気、ここに書いて例えば今の、18 ページ目、電気でありませ
	ん。はい。すいません規制庁カミデです。電気系統っていう意味ではな
	くて、耐震記念 03 っていう意味で、
1:37:45	工事会全体なのかっていうところをまず説明してください。
1:37:50	はい。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。 発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:37:51	はい、井上沢です。考え方として、こういうことをやっていくっていう
	ところの方針を、次回含めて示してますと、次回については、具体の設
	備に対してこの考え方でやってったらどうなるっていうところを示して
	いくということで考えているというところになってございます。
1:38:08	なので方針を示してるということが、今の我々の考えです。以上です。
1:38:16	規制庁、上出です。そうすると、
1:38:22	30 ページまでの範囲。
1:38:24	で、
1:38:26	具体脳回クラス施設の表みたいなところはあれですけど、それ以外はも
	う第1回で全部示していて、次回で、
1:38:36	追加して説明するところはないんだと、そういうことですか。
1:38:44	米沢です。方針を示してるって考え方は、実際、こういうことやってい
	きますっていうところで全体像を見せてるっていうイメージで示してま
	して、
1:38:54	例えば次回に我々、具体の設備示してこれでこうやっていきますよって
	はめ込んだときに、このような議論をさせていただいて、ここはもう少
	し詳細にということで、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。 発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:39:05	やり方方針は変わらないんですけど、9、手を加えるってところはある
	のかなというところで考えたところです。以上です。
1:39:16	あと、規制庁カミデです
1:39:19	方針は変わらないんだけどって、
1:39:22	言われてますけど、どこからが方針でどこからが方針じゃないかってい
	うのも、ちょっとよくわからなくてなんか、どういう認識で説明いただ
	いてますかね。
1:39:36	はい。日本原燃佐川です。停止関係との関係というところで今理解しま
	した。そうなった時に今、電気関係っていうところは基本方針までは書
	いてましたので、そこに対してっていうところで、これもつけてたって
	ところですけども、
1:39:51	実際に判断をするという考えでいくと、ここまで細かく書いてしまうと
	っていうところを理解しますので、ここは、別紙に合わせて、書き過ぎ
	ないようにするというところで次回やることでとどめるのかなというこ
	とで今考えております。以上です。
1:40:10	はい、規制庁カミデですわかりました。まずそこをしっかり全部が全部
	って言っていただかないとこれもあるんじゃないのっていう話ができな
	いし、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。 発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:40:21	ていうことなので、まずはそこをしっかり
1:40:25	方針、方針っていうか立場として明確にして、説明してくださいで今の
	話は基本的には第1回に関係する大会申請範囲っていうものを、
1:40:38	基本方針等、申請対象設備ということを念頭に少し整理するってことと
	理解しましたけどそれでいいですかね。
1:40:46	はい、峯様です。方針というところの識別というところでちょっと、ち
	ょっとすいません、私書き過ぎちゃいましたってところなので、本第1
	第2回以降で何やるかというところを示した上で、第2回の中で、方針
	含めて説明していくってことで、
1:41:00	平成、整理を修正いたします。以上です。
1:41:05	はい。規制庁カミデです。まず
1:41:10	本文パートというんですかねちょっとこの後具体の 60、
1:41:17	5ページ以降の話を聞こうと思ってるんですけどそれまでのところで、
	規制庁側で何か確認があればお願いします。
1:41:25	規制庁の木野です。
1:41:27	ただいまのやりとりに関連するので、ひょっとしたら第2回以降で方針
	として示すというような説明になるのかもしれないんですけど一応、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。 発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:41:37	本資料で説明されている内容についてちょっと確認したいことがありま
	す。具体的には 23 ページなんですけれども、
1:41:47	中程シートⅡでですね、下線が引かれている文章で、
1:41:53	ここは接続部
1:41:56	の波及的影響の評価対象となる施設として、
1:42:02	上位クラス設計の弁またはダンパにより、常時計画にされてない接続部
	を有する下位クラス施設を影響評価対象として選定するということで、
1:42:14	評価対象明記されたと。
1:42:17	理解していますが、
1:42:21	この常時閉隔離されていない接続を有する下位クラス施設って、
1:42:27	あるのかなというところなんですけども、おそらく第1回申請施設につ
	いてはないっていうような説明がこの後出てくるのかと思いますが、
1:42:37	次回以降なんかでこういったものがあるのかっていうのが確認されてい
	るのかって、まず教えていただきますでしょうか。
1:42:49	はい、日本原燃スケカワです。長。
1:42:54	まずここに、先ほど今お話あった通り第1回はこういった対象ないんで
	すけども次回の対象となる範囲の中には、ここが消費税とされてないも

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。 発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	のもございますので、そういったものをすべて抽出した上で対象選定
	を、
1:43:10	通した影響評価ということで進めるためにこういった記載とさせていた
	だいております。以上です。
1:43:17	規制庁の岸野ですはい、わかりました。一応第2回以降のもので、これ
	に該当するものがあると。
1:43:25	いうことなんですが、そうしますとですねちょっと
1:43:29	耐震重要度分類との絡みでの質問になるんですけれども、
1:43:33	上位クラスに、
1:43:37	いわば常時閉隔離されてないで接続つまり言っているような、直接ダイ
	レクトに繋がってる下位クラス施設が、
1:43:47	あって、その下位クラス施設が、
1:43:50	までポツのところにありますけども損傷なり受けると。
1:43:54	もうダイレクト 2、上位クラス施設に影響が及ぶというようなそういう
	接続関係にある。
1:43:59	そういったものがあるんですけれども、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。 発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:44:01	そうすると一、その下位クラス施設って下位クラス施設のままでいいの
	か、その破損してしまうと、ダイレクトに上位クラス施設に影響を与え
	てしまうもので、
1:44:14	では、耐震重要度分類でどう扱うのかっていうその、
1:44:18	考え方ってどうなってるのかっていうのを、
1:44:21	ちょっと説明いただけますでしょうか。
1:44:23	ちょっと本資料からはみ出すような範囲の質問になってしまってるかも
	しれないんですけども、わかる範囲で結構ですので、教えてください。
1:44:33	はい。
1:44:44	あ、すいません少々お待ちください。
1:44:51	はい。日本原燃佐川です。
1:44:53	藤キシノさんおっしゃる通りで、Sとの取り合いとなるとSなりは越え
	ずなり、終わらないようにしますっていうところが耐震の世界一般的と
	いうところだと思ってます。
1:45:04	冒頭のところで、下位クラスとトリアイっていうところがあって、弁が
	あるものは弁があるからここで破損しても大丈夫ですよっていう話をし
	ていくっていうことで、その中で、仮に

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。 発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:45:17	B クラスとか C クラスっていう取り合いがあったときには、そこが損傷
	しても大丈夫っていう説明なのか、そこは守りますっていう説明にする
	のかっていうところでそこは機能の観点から、今後説明していくってこ
	とになるというのが、
1:45:32	耐震側の示し方ということになります。そこの、じゃあ、今岸野さんが
	一番気にしてる、機能上どうなのっていう、
1:45:40	いうところについてはそこは安全機能の関係を含めて説明する必要があ
	るってことで整理してるってことで考えております。以上です。
1:45:48	社長、上出です。すいません割り込んでしまって、具体的に何の設備の
	ことを言ってますか隔離しない。甲斐クラスって何の設備ですか。
1:46:13	はい。衛藤日本原燃須川です。具体的には塔槽類廃ガス処理系というと
	ころと、VOGと呼ばれるところがそういったものが対象としてござい
	ます。以上です。
1:46:25	規制庁カミデです。排ガス処理系自体は、
1:46:30	SISだと思うんですけど、排ガス処理系の何かっていうことですか。
1:46:41	日本原燃志水です。廃ガス処理系の配管につきましては、S9月の配管
	から透析再開に繋がっていく配管の枝管として、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。 発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:46:52	Bクラスの会議の肺癌処理の配管も繋がってますので、そういったとこ
	ろが今回の今お話になっているところに該当します。
1:47:07	はい。規制庁カミデですそれで、ダンパで隔離とかもせずに、
1:47:12	あれですかどっちかって排風機で吹いて、引っ張ってて一方通行だか
	ъ ,
1:47:18	みたいな話なんですかね。
1:47:34	日本原燃志水はい。今おっしゃっていただいていただいた通り、基本的
	には排風機で引っ張っておりますので、影響出ないというふうには整理
	してます。
1:47:50	はい。規制庁神谷です。廃ガス処理系だとして、だとするとここの説明
	だと、肺癌処理結構な同一の間接支持構造物に支持されていればってい
	うことなんで基本は、
1:48:03	そういうところと同じタケヤから支持してるでしょうから、同一の高瀬
	主事構造って指示されていればと。
1:48:10	なっていて、それをもう閉塞しませんよと波及影響によって閉塞しない
	んだって言い切ってるんですけど、とてもそんなふうにはイメージでき
	ないんですけど、どういうことなんですかね。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。 発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:48:25	これが処理系の甲斐子安のダクトがつぶれません。
1:48:31	どう考えてもつくれないと、ここで言っているんですけど、それは何で
	なんですか。
1:48:53	少々お待ちください。
1:49:00	日本原燃清水です。すいません。等を受け、いただいたご指摘に対して
	は今一度すいません、再度整理して、考え方を整理しまして、
1:49:08	資料の方に盛り込みたいと思います。
1:49:14	はい、規制庁カミデちょっとこれもう、1000 個こういう記載があってっ
	ていうことだと思いますけども、もうちょっと
1:49:25	最初のぐた
1:49:28	要するに、適用するにあたっても、具体の検討は一応されてると思うん
	ですけど、
1:49:34	ちょっと具体の話を整理した上で、具体例を説明した上で、ここにどう
	書くかっていうところをもう少し説明してもらえればと思いますので検
	討をお願いします。
1:49:48	はい、米澤です。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。 発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:49:51	その前のカミデさんのご指摘で、第1回申請の範囲というところで、4.2
	以降 18 ページ以降のところってのは次回に示すと、そうなった時に今
	ご指摘ありました、具体的に何をどうなんだっていうところが、
1:50:04	わかり、わからないというところは理解しましたので、次回出す時には
	そこを拡充した上で、資料の修正をすると。
1:50:11	いうことで考えております。以上です。
1:50:15	はい、規制庁カミデ崎田さんすいません張りコンでしまいました他何か
	あれば。はい。失礼します。補足ありがとうございました。今のやりと
	りで大体方向性、見えたのかなというところですけれども。
1:50:30	一応もう一同、ちょっと根岸になりますけれども、先ほど話題に出まし
	た、同一の間接支持構造通知、指示されていれば、
1:50:40	閉塞はしないっていうのは、これは本当にそうなのかという点で再整理
	いただくと、
1:50:45	先行の発電炉なんかも参考にしてこの記載はされていると思いますが、
	実はそれに相当言い切れないものも、
1:50:56	あって、おそらくニッチな存在なんでしょうけれども、念のためそうい
	った閉塞ってのは本当に発生しないのかっていうのをですね、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。 発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:51:06	いろんな角度から減少してますので、そういった発電炉の状況というの
	を再度、おそらく、すでにもう見られてるんだと思いますけど、再度見
	ていただいた上で、
1:51:17	この再処理に方法考え方が適用できるのか、或いははみ出す部分がある
	とすれば今後どう対処していくのかっていうことを念頭に置いてです
	ね。
1:51:28	こちらの方針の方を説明をいただければと思います。
1:51:33	私からは以上になりますが、趣旨を理解してご対応いただければと思い
	ますが、ご理解の方よろしいでしょうか。
1:51:41	はい。日本原燃佐川です。今の岸野さんのご指摘理解しました。かつ0
	にあるから、そのまま黙って書くだよっていうのは理解しておりまし
	て、もう1回で我々示そうとしたところにちょっとだけ補足すると、
	後、影響評価の中で実際必要だというものについては、
1:51:56	強度評価耐震評価やった上でいくので、ちょっとここ、意識薄かったっ
	ていうところが本音になってますここまで至って、至らずに、こういう
	説明をしていくという説明のパターンが違ったというところがありま
	す。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。 発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:52:07	でもそれはそういうことではなくてここの意図を踏まえて、我々こうい
	うふうにしていくというところで、ここ1回説明していくというところ
	で、準備いたします。以上です。
1:52:18	社長の木曽です。すいません。佐川さん大体認識合ってるかなと思って
	たんすけど、次回説明されるって今、一番最後におっしゃったんです
	が、ここの記載通りの説明は次回のヒアリングでどうするかっていう説
	明をいただけるということでよろしいですか。
1:52:34	了解しました日本原燃佐川です。
1:52:36	資料自体は工事課になるんですけど、今宿題が出たというところの説明
	は、
1:52:42	もう1回と思ってたんですけど。
1:52:45	議会のすいませんコサクですけど、ここしばらく該当私も気になってた
	んですが、
1:52:53	施設全体としての基本設計方針を整理されてそれには波及影響があっ
	て、それに対する説明っていうのは今回の
1:53:04	申請範囲、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。 発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:53:05	やって、しっかりと説明いただきたいと。それの具体については、5 項
	の新生会でいいですよということであって、
1:53:16	ここは方針なんですか結果なんですかどっちですか。
1:53:24	はい。
1:53:25	すいません日本原燃スケカワです。今衛藤。
1:53:28	ここの本誌と呼ばれるエキスパー日本原燃佐田です。尾崎さんのご指摘
	に対しましては、耐震としてっていう観点でしか書いてないので、コサ
	クさんは、今岸野さんは、
1:53:40	今ご指摘いただいてるのは、設計としてっていう入口のところだってい
	うふうに理解してます。そうなった時にここは耐震としてのことしか書
	いてないので答えにはなってない。違います。すいません。ちょっとく
	ださい。
1:53:52	日本エリアでございます。まずここ方針を書いてます。当然先ほどのP
	Pとかいろんな設備もありましたけど、方針を書くときには、施設全体
	を網羅して、そのパターンでは業務のパターン化する、その上ですべて
	のパターンの設計方針を、まず初回でちゃんと語ると。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。 発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:54:10	どのパターンにはまって具体的にどういう設計でどういう評価結果なの
	かは、個別の申請開示でそれぞれ説明をさせていただくというのが、全
	体の数、考え方だと思ってます。以上です。
1:54:22	はい。補足です。そういう形で進めていただきたくて、次回具体的に
1:54:30	こういう説明をするつもりですということに対し、それが表現できてい
	る基本方針になってるのかっていう関係で、最初は澤さん言われてるの
	かなと思ったんですけど、何か違ったようなので、
1:54:42	今石原さんが言っていただいたようなところで第1回示すべきところっ
	ていうのはしっかりと示してください。
1:54:50	で、その点で言うと、
1:54:54	少しその工事課でやろうとしたことが適切に表現されていないというこ
	とのようにも、
1:55:00	感じましたので、
1:55:04	どういう、その確認をして、今設計プロセスとしてどういう確認をして
	いくのか、これでいうと間接支持構造物IIが、
1:55:14	どういうところに支持してるのかっていうのを確認するというのが、ス
	クリーニングの一つの手段になっていて、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。 発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:55:21	そのスクリーニングで落とせなかった
1:55:27	複数の支持構造物に支持しているというものについては相対変位等を見
	ていきますと、
1:55:32	いうプロセ数、
1:55:35	の中に、間接支持構造物ってチェックだけじゃなくてその中でも、こう
	いうようなチェックをするということなのかどうかと。
1:55:42	いうことを、木曽の方は、実用炉の経験から、あるのじゃないかという
	ようなことで言ったんだと思うんですけど、そういうのも踏まえつつ、
	実態として原燃はどうやるつもりなのかと。
1:55:55	いうことを示していただくのは、第1回の方針だろうと思います。その
	中で具体の判断、基準とかいうようなところはまたいろいろと、
1:56:05	詳細になるのかもしれないんですけど、
1:56:09	骨格は示していただくということだと思ってます。以上です。
1:56:14	はい、日本の佐川です。了解しました。自分の中で耐震の方針って言葉
	と、設計の方針というぐちゃぐちゃになってしまって、変な説明なって
	しまって申し訳ございませんでした。なので、ちょっと今コサクさんの

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。 発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	ご指摘所とすいません、カミデさんのところからやっぱ自分ちょっとず
	れてきたなというところで、
1:56:30	同意方針っていうものは残した上で、1個時間移動するということで、
	資料の方を修正していくということで、修正いたします。
1:56:39	以上です。
1:56:45	規制庁カミデです。
1:56:49	先ほど話の中で、
1:56:52	i ガス処理系がそういうものだと言ってましたけど重要度分類の、
1:56:58	今方針を見たんですがそういうものがあるっていうのはわからないの
	で、その点は今度重要度分類の話を聞く時にしっかり説明をしてもらい
	ますので準備はしておいてください。よろしくお願いします。
1:57:21	今の理解してもらいました。
1:57:25	日本原燃菊池ですがはい、理解いたしました。
1:57:32	はい。規制庁、深見です。あと、国家、
1:57:36	前半部分。
1:57:38	なければ、ちょっと具体の話を幾つか確認したいと思いますけど。
1:57:48	76 ページで、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。 発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:57:54	上位クラスと下位クラス施設の接続部っていうのが、冷却塔はなしにな
	って、
1:58:00	言うんですけど、
1:58:06	冷却塔の中に原動機とかがあってですね、それに繋がる電線、
1:58:12	とかあるんじゃないかなと思ったんですけど、その辺ってどうなってま
	すかね。
1:58:30	あ、すいません少々お待ちください。
1:59:01	あ、それはね。
1:59:02	ちょっと。
1:59:07	ああ、そういうことですか。
1:59:09	なかなか難しい。
1:59:12	同じ資料の中でもできる。
1:59:15	高覧を、最初にございました。はい。日本原燃、小松です。冷却塔につ
	いている電動機については、Sクラスであるために、Sクラスであるた
	め、
1:59:30	該当上位の接続部はないというような整理をしておりました。
1:59:36	以上です。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。 発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:59:39	はい。規制庁、網です原動機自体は砂押くんですけど、それに対して配
	線だとか配管だとかっていうのがあるはずでその補助系もすべてSクラ
	ス。
1:59:52	になってるんでしたっけ、電気で。
1:59:56	どう。
1:59:59	日本電源コマツです。電路、動力の電路についてはS9フェースです。
2:00:09	はい。以上です。
2:00:13	同規制庁カミデです。電話については限定されましたけど、ほかにも何
	かいろいろ補助系はあると思うんですよね。で、
2:00:23	そういうものをどういうふうに確認したのかっていう話を、この方針の
	もとに
2:00:34	調査をする等そういうものがちゃんと
2:00:37	見えるっていうことだと思うんですけど、その辺、
2:00:42	電動も含めて確認できてますっていうのは、どの辺を見ればわかるんで
	すかね。
2:00:55	日本原燃メトキです。現場のウォークダウン等を実施した際にはですね
	電動も含めて現場の、すいません確認の方は実施

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。 発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:01:06	冷却塔に附属している電路については確認はしているんですけども、実
	際ここでのちょっとすいませんエビデンスっていう観点での示すところ
	に関しては、配管に対する接続部っていうのを主として、
2:01:19	示しているところがありましたので、
2:01:22	そこについてちょっと今、現状示しきれてないのが実情です。
2:01:31	規制庁上手です。
2:01:35	弁護だけの話をまずすると、あれですか、Sの
2:01:40	機器の程度は絶対、S相当として設計してあるから、あまり気にしなく
	ていいってそういうことがあり、あるんですかね。
2:01:52	日本イシハラでございます。例えば通しの 25 ページでフローがありま
	すけども、
2:02:00	設計図書の接続部考慮がなされているか設備かというところで※の1が
	あって、ここで1課設備について設計上の声がなされていると。要は、
2:02:10	上位クラスとしてちゃんと設計されているので自主対象外とするといっ
	たような中に電気設備だったり、御説明だったりというのを入れている
	と、これは設計上の考慮とか設計の観点でもすでにこういうことをやっ
	ているということを前提に、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。 発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:02:25	対象外ということで、ただこうなってますよねっていう確認を打った
	分、我々がちゃんとそういう、こういう仕組みでこうなってまして説明
	と思いますが現状の設計としてはそういうことで整理をさせていただき
	ます。
2:02:40	はい。規制庁カミデです最初に、今の石川さんの回答があればちゃんと
	やってるんだなあたし、このフロー2、この売ろうできちんとやってそ
	ういう結果になってるんだっていうのがわかったと。
2:02:56	いうところなんですけど、
2:02:59	まず
2:03:02	やられてるものだ。
2:03:04	いうことで、確認しましたが、実際担当されてる方はですね、もう少し
	きちんと認識をいただければと思います。
2:03:23	と規制庁カミデそれで少し続けますけど
2:03:29	78 ページで、
2:03:32	図面の中身にあんまりはな触れませんけども、
2:03:36	申請対象範囲が今回また示されていて、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。 発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:03:43	前もお話をしたんですけど、支持間隔表今回、これ、低ピッチスパンひ
	ゅ低ピッチスパンで設計しますけど支持間隔表が、
2:03:55	あれですか分割申請になるっていう考えあった。
2:03:59	に、分割申請にするっていうことで、この申請範囲決めたんですかね。
2:04:14	2 本目年シミズです。
2:04:18	結論としては配管を分割して申請することで考えておりましてそこの考
	え方につきましては現在、使用表の記載項目の考え方を整理してます。
2:04:28	個別補足の節説明資料と、
2:04:33	合わせて、その範囲の考え方をですね、まとめてご説明しようというこ
	とで考えておりました。
2:04:40	と規制庁カミデです。そろそろなんですけど、
2:04:44	受振 00 で、
2:04:47	今野地新里方針があって計算書があってっていうことなんでその中で
	も、す、こういうイメージで考えてるっていうのを共有いただければ、
	話ができると思うんですけど、そういうイメージで考えてるっていうふ
	うな話。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。 発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:05:04	思うんですけど、ちょっと日本へのシミズです。今神谷さんご指摘、理
	解しました
2:05:10	こちらの個別補足自身がの中でもですねその考え方がですね読めるよう
	に内容の方を盛り込まさせていただきたいというふうに思います。
2:05:21	と規制庁カミデです。そういう意味だと、
2:05:25	地震 00 って割と網羅的にそろえているようだけど、あれでは表現しき
	れてなくて補正を見ないと。
2:05:35	どうなるかよくわからん添付資料って、まだほかにもあるんですかね。
2:05:52	あ、すいません少々お待ちください。
2:06:16	人間の石田でございます。今まず事実関係先ほど質問の事実関係からい
	きますと、確かおっしゃっていただいてる通り 4-14 シリーズ、別紙 4
	シリーズ添付書類を展開して、
2:06:28	計算書だったりいろんなものがまたさらにパーツがあってという中で、
	図面であったりその設計の説明をするために必要なパーツが、
2:06:38	今の 00 シリーズに全部乗っかってますかということからすると、全部
	は乗っかりきれてないと思ってます。表で説明して比較をしたりとかあ
	と経産省の中で必要な条件だったようなところを、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。 発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:06:51	図面であったりとか、さっき清水が説明した、この範囲が対象ですって
	いうようなものであったりというところが全部読みきれるかというと抜
	けていないところがあるというのがまず今の現状ですただそういったこ
	とがあると、全部が
2:07:08	法的に、どこの条文で確認できるんだという話になるので、ちょっと全
	体として必要なパッケージというのを、
2:07:16	整理をした上で、必要なものを付けるということも含めて考えたいと思
	いますそういう意味でいろんなものをパーツを今までMOXで取引も必
	要なものをどんどんつけているのも事実ですし、
2:07:28	そういったものを整理いただいて、今一度させていただきたいと思いま
	す。以上です。
2:07:34	はい。規制庁上出です。地震でいうと、基準地震動Ssの概要みたいな
	ものはまあいいでしょうと思っているところです一方で、今話をした支
	持間隔表をさらに分割申請でみたいなところは、
2:07:49	どういう書き方になるのかなっていうのは、
2:07:52	言われたようにものに応じてということで考えを統一して対応いただけ
	ればと思います。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。 発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:07:59	よろしくお願いします。
2:08:07	と規制庁カミデです。あと、
2:08:12	これはちょっと、
2:08:15	細かい書きぶりの話かもしれないんですけど 89 ページのところ
2:08:26	一番須藤。
2:08:29	の分析建屋の説明ぶりなんですけど、ちょっと認識が違っていて、
2:08:39	何か、これだと分析建屋次回になるまで持つかどうかよくわかんないっ
	ていうか、今度確認しますっていう、なんか未来形の意気込みだけを書
	かれるというようなことなんですけど、それでは、
2:08:52	冷却塔の認可はできなくて、冷却塔に対して、こうすれば大丈夫ってい
	うのはもう確認済みで、
2:09:02	基本的な設計思想です設計項目というか、根井間野知識を表に示すよう
	なところはもう第1回で、方針の中にも示していると。
2:09:14	結果の詳細は、次回ですよっていうのが、こちらの理解だったんですけ
	ど、それって違うんですかね。
2:09:24	事業者の認識を教えてください。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。 発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:09:28	日本原燃メトキです。衛藤カミデさんのおっしゃった通りの認識でちょ
	っとすいません今記載の方がそういう意味だと、及ぼさないことを確認
	するというような書き方になっておりますので、
2:09:38	そこについては
2:09:40	ちょっと文章の方を修正させていただきたいと考え、
2:09:48	はい、規制庁、上出ですよろしくお願いします。
2:09:51	この資料に限らずなんかたまにそういうところがあるんじゃないかと思
	いますので気をつけてください。
2:09:57	あと最後に、すごい細かい質問なんですけど 91 ページでマスキングが
	あってですね。
2:10:05	分析建屋の話なんですけど、これって、
2:10:10	何の観点。
2:10:13	で、マスキングなんですかね。
2:10:31	修正お待ちください。
2:10:34	でも、まず、
2:11:02	規制庁カミデです別に今回この話を聞きたいわけじゃなくて、
2:11:08	今後もですね、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。 発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:11:11	えっと思ったところはマスキングとかも聞きますからちゃんとまず資料
	作った側、説明できるように理解しておいていただかないと。
2:11:22	いうところがありますのでその辺は松井から答えるようしておいてくれ
	れば、
2:11:29	思いますと、とりあえず私の方からは全体で以上です。
2:11:35	はい。
2:11:36	N - S結果です。今の部分については適切に対応させていただきたいと
	考えます。以上です。
2:11:44	規制庁ハバサキです
2:11:46	ちょっと内容について確認なんですが 70 ページの、
2:11:50	最下行の文章のところですね、
2:11:55	充実、影響評価結果ということで、
2:11:59	採用というかさ、下から2をね、
2:12:02	3 行目からかな、第 311 章にし、示す上位クラス施設に対し、下位クラ
	ス施設の建屋高さ以上の離隔距離をとって配置されており、衝突しない
	ことを確認した。
2:12:16	という記述がありますけれども、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。 発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:12:18	これって具体的にどういうことを意味されてるのか説明してください。
2:12:26	はい日本老年スガワラです。こちらなお書きの一番最後のパラグラフに
	つきましては、
2:12:37	72 ページにございます。3-11 表、こちらの方では基本的にフローでフ
	ローをもって抽出されたものについて、示しておるんですけれども、
2:12:51	それ以外にも本当になることを確認してるんですかというご指摘が過去
	にございましてこのなお書きを足しております。
2:13:02	なお書きではこの表に示すもの以外のものについてどうなのかと。
2:13:08	いうことを述べておりまして、最後の2行のところですね、こちらにつ
	きましては
2:13:17	それ、それ以外のさらに周辺にあるものにつきましても、そこまでの高
	さ、以上の通り、離隔が
2:13:26	ありますが、あって明らかに離れているということで、仮に倒壊とかし
	てもですね他市へないと。
2:13:34	いうことを、ここで述べております。
2:13:38	規制庁浜崎です。説明は理解しました。ちょっと言い回しが、もう少し
	簡潔にできないかなと思ったので、指摘しましたが

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。 発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:13:49	趣旨としては、今、これ上位クラスが、4Bで都会クラスが防護ネッ
	۲,
2:13:57	それ以外のAMに与える施設はないと、いうことなので、もう少し下血
	的な直接的な書き方もあるかなという。
2:14:07	いうふうに思いますのでですねこれ、同じ書き方が他のページもありま
	すので、
2:14:12	ちょっと記載のほうを検討の方お願いできればというふうに思います。
2:14:19	よろしいでしょうか。
2:14:21	はい。日本原燃菅原です。はいもう少し簡潔な
2:14:26	表現というところを少し検討させていただきます。
2:14:30	はい。規制庁青木です私からは以上です。
2:14:41	ございますでしょうか。
2:14:51	よろしいでしょうか。
2:14:52	よろしければ、原燃の方から、このシェアの修正方針と、その他の資料
	への展開水平展開等がありましたら、説明をお願いいたします。
2:15:05	はい、米澤です。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。 発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:15:07	この資料でお大きくいたいただいたコメントか細かいコメント等は、た
	くさんいただいております。カテゴライズしていくと五つぐらいか何三
	塚に使っていくと考えてます。まず冒頭の話のところで、
2:15:19	波及影響というところの案いうゼロよっていうところの、本当。
2:15:24	ところの関係ですね、PPとか、そこの設計条件っていうところで、あ
	あいう 04 側で書かれてる耐震でやることというところはいいんですけ
	どもその環境条件とか、例として自重という話が来たんですけども、
2:15:36	そういう話の設計条件の扱いというところを、まず安易で書いた上で書
	き足りてなければ、耐震側の別紙なり、補足の中で展開するというとこ
	ろでここは言うと調整した上で、
2:15:48	修正しますが、一つ目になります。
2:15:51	二つ目として、対象物というところで例えば例としてどうであったり、
	医薬品であったりっていうところで、それの被害者っていうところ、対
	象となるものですよね。
2:16:02	そこについては共通 09 というところで出てくるんですけども、そこに
	対する加害者っていうところは、この波及影響の中で被害者と加害者の
	関係っていうのを、リストで示していくってことで考えておりましたの
	で、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。 発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:16:13	まずはこの対象物となる労働薬品とかそれらの関係というところで、資
	料を拡充していくっていうところがあるのかなっていうところです。一
	つ補足しますと、
2:16:24	亀田さんと少し話してる時に、もうここはないからっていうところで薬
	品除いたんですけど、これ方針なんでないからあるからじゃなくて、あ
	れは全部やるに決まってるんで、そこは両方に屋外屋内量あるなし関係
	なく書くんだろうってことで考えてましたっていうところで修正いたし
	ます。
2:16:40	これが大きな修正として二つ目です。
2:16:43	三つ目としまして、次回っていうところで今方針を変えてるのか、具体
	を書いてるのかというのがちょっとちゃんと書きすぎちゃってるところ
	があります。
2:16:53	途中ちょっといろいろちょっと勘違いしちゃったところもあるんですけ
	ども、この資料は方針までを示すっていうところで考えてますので、今
	書きすぎてるっていうところを、具体じゃなくて、こういうことやって
	いくっていうことで方針を書き込むということを修正するってことで、
2:17:07	青島砂田をしまして修正しますその三つ目です。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。 発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:17:10	四つ目としてその中の一部としまして、弁のところですね、弁のところ
	っていうところで、そこの辺との取り合いがないのかっていうと、下位
	クラスと乗れないものがあるのかというご指摘ありましたので、そこに
	ついては、
2:17:25	今日お答えできなかったところってのは持ち帰るという話をしてました
	ので、そこの安全機能に対して説明するっていうことで、これが四つ目
	ということで考えてございます。
2:17:34	最後に、具体のエビデンスつけてるところでいろいろなコメントをもら
	ってそれをもちろん反映していくんですけども、一番ポイントとなるの
	はやっぱり考え方というところになってます。
2:17:45	考え方っていうところで、この現場調査しかしないよみたいな乱暴な書
	き方してるところについては、現場調査をなぜしない。例えば、セル内
	であったらこうだとか、高い位置にあるのはこうだっていうところを書
	き下した上で、
2:17:58	やることっていうのを書くのかなと、最終的に本当それのお示しする場
	所っていうのはどこなんだというところで障害の中でこういうことをや
	りますよということまでも具体的に書くのかなというところで、全体と
	しては、本当1本、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。 発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:18:12	この大きなカテゴリーの中で、それにぶら下がる細かいところを修正し
	ていくというところになります。先ほどありました、その他の資料への
	反映はというところでまず案いうと調整しながらどういうふうに、
2:18:24	修正するのかっていうところで考えております。
2:18:28	以上です。
2:18:32	規制庁武田です。ありがとうございます。その説明、何かございますで
	しょうか。
2:18:38	規制庁、上出です念のためにお伝えしますけど一番最初に言われたU04
	との関係を、ちゃんと耐震側でも展開してっていうことなんですけど、
2:18:51	説明だと荷重条件、
2:18:55	というところに割とスコープ、
2:18:57	か当たってましたけど、あんユーザー様も、全体的にプアーだっていう
	ことですから、
2:19:06	その拡充された内容に対して、きちんと耐震側で手当をすることがない
	かっていうところでもう少し広い広い目でひどいメリットも広い対応に
	なるということにし、
2:19:18	いただいて今後対応いただければと思いますのでよろしくお願い

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。 発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:19:23	はい。日本原燃佐川です。はい。そこは重々承知しております。ちょっ
	と言い方悪かったんすけど受けてっていうところで受ける、受けてとい
	うことは全部受けなきゃないってことで、前提条件考えてますので、鮎
	で書かれてここまでやるよということであればここまで相対心のフィー
	ドバックっていうのは、
2:19:39	考えたっていうのを考えた上で、修正いたします。以上です。
2:19:49	規制庁竹田です。
2:19:51	それでは本日予定していた議題としては以上となります。規制庁から、
	全体として何かございますでしょうか。
2:20:02	それでは日本原燃の方から何かございますでしょうか。
2:20:07	特にありません。
2:20:10	はい。規制庁竹田です。ありがとうございます。それでは本日のヒアリ
	ングは以上とさせていただきます。お疲れ様でした。
2:20:18	はい、ありがとうございました。
2:20:19	お疲れ様でした。

^{※1} 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。 発言者による確認はしていません。

^{※2} 時間は会議開始からの経過時間を示します。